令　和　７　年　度

主要施策の成果及び予算執行の実績報告書

大　和　郡　山　市

主要な施策の成果、その他予算執行の実績について

令和７年度中の主要な施策の成果、その他予算の執行について

報告する。

令和８年８月　　日提出

大和郡山市長　　上田　清

一　　般　　会　　計

歳　　出

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
(1) 議会費		296,856,000	278,032,458		
1 議会費		296,856,000	278,032,458		
	1 議会費	296,856,000	278,032,458	定例会　4回 臨時会　2回 常任委員会　16回 議会運営委員会　21回 （協議会を含む） 特別委員会　10回 を開催し、活発な議会活動を行った。	職員の給料等に要した経費 46,740,947 議員報酬及び議員期末手当に要した経費 187,241,586 議員共済会に要した経費 32,798,240 議員費用弁償に要した経費 1,896,770 職員の出張旅費に要した経費 272,800 本会議・委員会の会議録作成に要した経費 5,323,799 本会議・委員会のインターネット中継に要した経費 603,625 議員定期健康診断に要した経費 130,525 全国・近畿・奈良県各議長会及びその他加盟団体に要した経費 616,000 その他議会運営に要した経費 2,408,166
(2) 総務費		5,443,309,000	4,967,457,133		

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
1 総務管理費		4,246,103,000	3,954,255,926		
	1 一般管理費	1,845,522,000	1,714,711,650	職員の資質の向上を図り、公務能率・市民サービスの向上に資するため、職員に対し各種研修を実施した。また、全職員を対象に健康診断を行い職員の福利厚生の向上を図った。 能力・実績に基づく人事管理と人材育成を図るため、人事評価を実施した。	特別職及び職員の給料等に要した経費 1,234,438,364 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 270,727,144 社会保険に要した経費 66,214,473 職員の研修に要した経費 614,474 職員の旅費に要した経費 826,300 職員の健康管理に要した経費 4,988,635 新規職員の採用に要した経費 2,850,800 産業医に要した経費 1,584,000 職員の貸与服に要した経費 1,034,011 人事評価制度の運用等に要した経費 2,607,000 源泉徴収システム管理に要した経費 294,800 人事給与システム管理に要した経費 4,779,720 年末調整及び給与明細クラウドサービス利用に要した経費 990,000 その他人事管理に要した経費 2,635,478
				議案書及び例規集の整備を行った。	議案書・予算書等印刷製本に要した経費 1,441,220 例規システムデータ更新に要した経費 1,686,355
				障害者優先調達の制度を活用し、郵便発送業務を実施した。	郵便発送に要した経費 348,150 追録等図書購入に要した経費 933,485

				庁舎の執務室及び書庫文書の登録・整理等の実施により保管文書の管理を行った。	文書管理業務に要した経費	4,238,300
				公文書の効率的な管理を図った。	文書管理に伴う物品購入に要した経費	480,084
				裁断車の派遣による文書の廃棄及び障害者優先調達の制度を活用した文書の廃棄業務を実施した。	公文書の廃棄（リサイクル）に要した経費	693,000
					通信費等に要した経費	15,738,895
					公金振込に要した経費	16,583,117
				機器の集中管理により、事務の省力化と経費の縮減を図った。	コピー機、印刷機等のリースに要した経費	3,744,111
					全国市長会市民総合賠償責任保険に要した経費	1,882,898
				公契約における適正な労働条件の確保と公共工事と公共サービスの質の向上を図るため、公契約審議会を開催した。	公契約審議会に要した経費	41,400
				イベントや観光スポットの案内、特産物の展示販売を通して、魅力を発信するとともに、各種証明書の交付業務や納税業務も行い、その利便性からも市民に身近な施設として利用されている。	元気城下町プラザ運営事業に要した経費	9,420,894
					元気城下町ぷらっと運営事業に要した経費	9,230,775
					顧問弁護士等の委託に要した経費	1,716,000
					駐車場、有料道路通行料に要した経費	346,160
				住宅新築資金等貸付金の適正な回収管理に努めた。	住宅新築資金等貸付金回収管理事務に要した経費	653,300
					ＮＨＫ受信料に要した経費	160,151
					一般需用費に要した経費	371,109
					交際費に要した経費	135,590
					各種負担金に要した経費	2,746,900
					その他に要した経費	47,534,557

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	2　表彰費	1,725,000	1,583,973	令和７年１１月３日文化の日、市条例に基づき表彰を行った。 有功者表彰　37名 功労者表彰　14名 善行者表彰　6名 合　計　57名	表彰審査委員報酬に要した経費 13,800 表彰に要した経費 1,570,173
	3　広報広聴費	37,790,000	34,160,629	市民に対する情報の提供を充実させ、市民の市政に関する理解とつながりを深めるため、広報紙「つながり」を制作した。 市のＰＲを目的に、市政の概要や統計データをまとめた冊子等を制作し発行した。 市の行事や事業について、新聞紙面へ広告を掲載し、広く告知や周知を行った。 市の行事や取り組みについてラジオ放送を通じ、市民のほか、周辺地域に向けても発信した。 市の行事や取り組みについてテレビ番組を通じ、市民のほか、広く県内にも発信した。 広報紙「つながり」を自治会へ配送した。 市の情報を広く発信している市ホームページについて、効率的な運営をはかるためサーバーの保守・管理の委託を行った。 市の行事や取り組み、緊急情報をＬＩＮＥで発信し、広く告知や周知を行った。 市民の日常生活で生じる様々な問題に対して、相談窓口を開設して助言等を行った。 各種相談　（件数） 法律相談　319件	広報紙「つながり」の制作に要した経費 9,725,984 市政ＰＲのための冊子等制作に要した経費 47,850 新聞広告等に要した経費 784,300 ＦＭラジオ市町村情報番組制作・放送に要した経費 158,400 テレビ市町村情報番組の制作・放送に要した経費 2,117,500 広報紙「つながり」の配送に要した経費 3,622,740 市ホームページの保守・管理に要した経費 1,684,320 市公式ＬＩＮＥシステムの保守・管理に要した経費 660,000 新聞・図書の購入に要した経費 618,000 法律相談に要した経費 2,310,000 消費者センターの運営に要した経費 8,965,920

				一般相談　1,250件 要望　158件 苦情　43件 問い合わせ　288件 行政相談　1件 消費生活相談　712件 振り込め詐欺対策等が強化された電話機器購入に対して補助金を交付した。	犯罪被害者の支援に要した経費 261,600 消費者被害防止対策機器購入費補助金に要した経費 1,882,300 その他に要した経費 1,321,715
	4　企画費	372,048,000	322,971,947	奈良県全体及び紀伊半島も含めた広いエリアの振興・活性化のため、本市への中間駅設置に関し、機運を高める活動を行った。 本市を応援しようとする人から寄附を募り、財源を確保するため、ポータルサイトを利用し、返礼記念品の発送を行った。 市民の自主的なアイデアのもと、まちづくりに積極的なグループへの活動を支援した。１グループの支援上限額は３０万円で３２のグループについて支援を行った。 本市に縁のある偉大な先人である水木要太郎の功績を顕彰するため、様々な分野で蒐集を行い、現代の「語り部」あるいは「生き字引」にふさわしい博識を持って社会に貢献している人物を対象に水木十五堂賞の表彰を行った。 【第14回受賞者：森 須磨子 氏】 大和郡山市の認知度の向上、及び本市への転入者や関係人口の増加に資するため、移住促進イベントへのブース出展やまちのブランドイメージの向上を図る広報物の作成などを行った。 大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送を契機に、主人公となる豊臣秀長ゆかりの地として本市の魅力を全国に情報発信し、観光振興による地域活性化を図ることを目的に設立された秀長さんプロジェクト推進協議会において、大河ドラマ館や物産品販売所運営やガイドコーチング、関連イベント等、	リニア中央新幹線中間駅設置の誘致活動に要した経費 503,360 ふるさと納税業務に要した経費 183,577,143 まちづくりアイデアサポート事業に要した経費 6,421,758 水木十五堂賞事業に要した経費 2,070,285 シティプロモーション事業に要した経費 818,900 大河ドラマ活用事業に要した経費 117,428,000

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				持続可能な観光振興を目指した事業を実施するとともに、奈良県大河ドラマ「豊臣兄弟！」観光推進協議会に参画し、県・関連自治体と連携し、誘客促進を図った。 東京一極集中の是正及び県内の中小企業等人材確保のため、県と連携し東京圏から本市へ移住した方へ移住支援金の交付を行った。 第５次総合計画及び第３期総合戦略の策定を行った。 若者の移住定住、市内中小企業等就業支援を目的として、奨学金返還支援金の交付を行った。	奈良県移住支援事業に要した経費 1,600,000 総合計画及び総合戦略策定に要した経費 5,599,000 地域の絆応援助成金事業に要した経費 1,534,000 各種負担金に要した経費 2,618,251 その他の事業に要した経費 801,250
	5 情報管理費	213,536,000	208,430,506	基幹系システムをクラウドにより稼働した。 業務用パソコン等の更新を行った。	マイナンバー安全管理措置研修に要した経費 440,000 コンピューター用消耗品に要した経費 2,646,971 プリンターの修理に要した経費 61,160 各種ネットワーク通信に要した経費 6,007,159 システム、機器、ネットワークの保守に要した経費 16,281,601 システム開発に要した経費 26,922,500 情報機器の賃借に要した経費 91,740 基幹系及び財務会計システム等のクラウド利用に要した経費 124,277,007 パソコン等の購入に要した経費 18,121,770

				奈良県及び県内市町村が共同で運営する汎用受付システム開発運営事業により、行政手続（申請届出、講座申込、施設予約等）がインターネットを通じて行えるよう、電子化に取り組んだ。 マイナンバー制度による団体間の情報連携を行うため、地方公共団体情報システム機構（Ｊ－ＬＩＳ）により全国２箇所の拠点に整備された中間サーバーを利用することで、クラウドの積極的な活用による共同化・集約化を図った。 情報化推進を図るため、地方公共団体情報システム機構の提供する人材育成のための研修実施など各種サービスを包括的に利用した。 平成３０年４月から住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書、所得証明書、戸籍全部（個人）事項証明書、戸籍の附票の写しを対象に、コンビニ交付システムが稼働している。 総務省による自治体情報セキュリティ対策検討チーム報告を受け、奈良県で一本化した自治体情報セキュリティクラウドが導入され、平成２９年４月に稼働した。	奈良県汎用受付システム開発運営事業費の負担金に要した経費 580,502 中間サーバー・プラットフォームの運用に係る交付金に要した経費 7,230,000 地方公共団体情報システム機構の会費に要した経費 90,000 コンビニ交付（証明書等自動交付事務）に係る運営負担金に要した経費 2,728,000 自治体情報セキュリティクラウドの負担金に要した経費 2,952,096
	6 財産管理費	169,290,000	160,816,191	庁舎施設等の補修を行い、市民サービスに努めた。また、市有地の適正管理に努めた。	庁舎施設等の補修に要した経費 859,540 市有地の管理等に要した経費 4,424,325 市有地の除草、剪定等に要した経費 5,978,074 全国市有物件災害共済会建物共済金に要した経費 4,615,307 庁舎等清掃、警備及び保守点検に要した経費 66,297,550 駐車場管理運営委託に要した経費 7,890,564 建物及び設備借上に要した経費 29,040,000

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				公用車を集中管理し、効率的な運用を行った。	土地の借上に要した経費 6,602,546 インターネット公有財産売却に要した経費 832,447 備品購入に要した経費 8,767,000 地籍調査事業に要した経費 4,037,145 集中管理に伴う消耗品に要した経費 429,006 燃料代に要した経費 3,112,793 公用車修繕に要した経費 771,697 自動車損害賠償責任保険料等に要した経費 3,311,258 車両総合管理に要した経費 1,828,860 車両リース代金に要した経費 8,702,508 リース期限到来車両の購入に要した経費 1,250,000 自動車重量税に要した経費 848,300 その他に要した経費 1,217,271
	7 自治振興費	122,141,000	102,485,535	文書等の配布の円滑化と自治会の活動及び広報活動の推進に寄与した。 市民交流館はＪＲ郡山駅東口に隣接する利便性の高い貸館である。市民やボランティア団体の会合、民間企業の面接会場や講演会など、使用内容は多岐にわたる。	文書等配布委託等に要した経費 15,324,395 自治振興補助金に要した経費 11,917,546 自治会掲示板設置補助金に要した経費 109,119 市民交流館管理運営事業に要した経費 6,332,587

				市民の自治意識の高揚と親睦、体力づくりのため、「自治会別ソフトボール大会」「自治会別ソフトバレーボール大会」を開催した。	自治会別ソフトボール大会運営に要した経費 1,200,000 自治会別ソフトバレーボール大会運営に要した経費 650,000	
				自治会からの要望により、ＬＥＤ防犯灯を追加で設置したほか、損耗による交換修繕に対応した。	防犯灯設置および修繕等に要した経費 3,082,203	
				自治会防犯灯（蛍光灯・水銀灯）の維持管理のための補助金を交付した。	防犯灯維持管理補助金に要した経費 281,000	
				犯罪の抑止を図るため、防犯カメラを設置しようとする自治会に対し補助金を交付した。	自治会防犯カメラ設置補助金に要した経費 4,421,000	
				コミュニティ会館及び地域交流館「やすらぎ」の管理運営について円滑かつ効率的な運用を行った。	コミュニティ会館管理運営に要した経費 500,000 地域交流館「やすらぎ」管理運営に要した経費 500,000 設備の借り上げに要した経費 1,232,760 設備の修繕等に要した経費 552,730	
				矢田コミュニティ会館が市民の憩いの場交流の場となるよう効率的な運営を図った。	矢田コミュニティ会館管理運営に要した経費 4,419,695	
				市内公共施設と近鉄・ＪＲ郡山駅間のバス路線を確保するとともに、市域の公共交通空白地域の利便性を高めるため、計３路線の運行を行った。 交通空白地２地区でのデマンド交通による実証実験を行うとともに、市の交通の将来像を明らかにする大和郡山市地域公共交通計画の策定を行った。	巡回バス事業に要した経費 44,641,167 大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会負担金に要した経費 7,249,565 その他に要した経費 71,768	
	8 公平委員会費	1,479,000	1,272,660	全国公平委員会連合会に出席し研修を行うとともに、情報を共有し、研鑽に努めた。	公平委員会委員報酬に要した経費 1,110,000 旅費等に要した経費 130,760 負担金に要した経費 31,900	

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	9 基金費	1,045,151,000	989,822,022		財政調整基金への積立金に要した経費 140,895,928 減債基金への積立金に要した経費 2,625,042 ふるさと応援基金への積立金に要した経費 403,454,412 企業版ふるさと納税基金への積立金に要した経費 1,010,031 福祉基金への繰出金に要した経費 1,176,748 中央公民館クラブ活動振興基金への繰出金に要した経費 165,817 青少年育成基金への繰出金に要した経費 410,626 武道振興基金への繰出金に要した経費 965 スポーツ振興基金への繰出金に要した経費 160,987 まちづくりアイデアサポート基金への繰出金に要した経費 113,145 清掃センター維持管理基金への積立金に要した経費 24,089,181 公共施設維持管理基金への積立金に要した経費 2,283,511 森林環境整備促進基金への積立金に要した経費 10,215,642 都市基盤整備基金への積立金に要した経費 403,219,987
	10 人権啓発推進費	21,532,000	20,897,549	各種行事において「人権啓発コーナー」を設け、積極的な啓発活動を展開した。	人権啓発指導員の給料等に要した経費 7,146,913

				人権・男女共同参画社会の実現に向けた講座を実施し、また、人権相談の場を提供し充実した施策を展開した。	人権擁護委員の活動に要した経費 市町村「啓発連協」等分担金に要した経費 人権のまちづくり推進協議会事業補助金に要した経費 大和郡山市人権施策に関する基本計画策定に要した経費 人権・男女共同参画社会啓発推進事業に要した経費	676,000 471,000 3,481,008 7,766,000 1,356,628
	11 生活安全費	27,961,000	27,385,151	春・秋の交通安全県民運動など様々な行事や啓発活動を通して市民の交通安全意識・交通マナーの向上と交通事故防止を訴えた。また、郡山警察署と連携し、啓発活動の実施等により、地域の防犯意識の向上及び暴力団排除等を訴えた。 安全基準に適合した幼児二人同乗用自転車の利用を促進し、同乗する幼児の安全性確保に努めた。（令和7年度30件に交付） 防犯カメラを設置した自治会が、警察、裁判所等の公的機関からの要請を受け、記録した映像を提供した。（令和7年度7件に交付） 自転車に乗車する者のヘルメットの着用を促進し、自転車乗車中の安全性確保に努めた。（令和7年度1,151件に交付） 駐車禁止区域内の違法駐車車両への指導と放置自転車等への啓発及びその他の交通安全指導並びに交通安全教室開催など、市民の交通安全の推進に努めた。 市民生活の安全を保持するとともに市民の良好な生活環境を確保することを目的と	生活安全対策の需用費に要した経費 大和郡山市交通対策協議会補助金に要した経費 大和郡山市防犯協議会補助金に要した経費 大和郡山市暴力排除推進協議会補助金に要した経費 幼児二人同乗用自転車購入費補助金に要した経費 自治会等防犯カメラ情報提供経費補助金に要した経費 自転車ヘルメット購入費補助金に要した経費 交通指導員の報酬・手当に要した経費 職員の旅費に要した経費 違法駐車対策の需用費に要した経費 放置自転車対策の需用費に要した経費	47,606 1,000,000 1,200,000 1,000,000 1,200,000 63,750 2,302,000 10,569,450 1,840 200,094 112,605

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				した「大和郡山市自転車等の放置防止に関する条例」により、公共の場所に放置された自転車等を移動・保管した。	放置自転車対策の通信費に要した経費 47,520 保管施設の警備に要した経費 164,232 放置自転車移動等業務委託に要した経費 5,523,507
				要件を満たす６５歳以上の運転免許自主返納者に商品券又はＩＣＯＣＡを交付し、高齢者の免許自主返納推進に努めた。 令和７年度交付件数 商品券　182件、ＩＣＯＣＡ　94件	高齢者運転免許自主返納推進のため商品券及びＩＣＯＣＡの交付に要した経費 1,410,000
				市内主要駅などの防犯カメラの維持管理に努め、地域の犯罪防止及び環境向上に努めた。	街頭・防犯自販機カメラに係る需用費に要した経費 32,392 防犯自販機カメラのシステム通信費に要した経費 66,475 街頭防犯カメラのリース・防犯自販機のシステム使用に要した経費 1,532,124
				「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく空家対策を講じるため、市内にある空家適正管理の推進に努めた。	空家対策に要した経費 911,556
	12 スポーツ振興費	169,068,000	160,893,004	スポーツ会館の管理運営について地元自治会等公共的団体に指定管理を行い、地域の自主的運営によるコミュニティスポーツの振興を図り、交流を通じて連帯意識の育成を図った。	スポーツ会館管理運営に要した経費 9,500,000 スポーツ会館修繕等に要した経費 18,323,128
				武道場の適正管理を行い、武道の振興を図った。	武道場管理運営に要した経費 4,224,288 スポーツ推進委員の報酬等に要した経費 1,600,800
				市民スポーツ大会や各種スポーツ教室等の開催を通じて、市民のスポーツ参加の機会を作り、スポーツの振興を図った。	スポーツ教室開催に要した経費 340,000 スポーツ行事の委託に要した経費 4,067,943
				土日祝の運動場、体育館等学校体育施設の開放により、施設の有効利用に努め、地	小中学校体育施設の開放に要した経費 1,968,710

				域スポーツ振興や子どもの遊び場確保を図った。	
				市スポーツ協会等の団体に市民歩こう会等の年間を通したスポーツ振興事業を委託する等、市民の体力づくりやスポーツ振興を図った。	スポーツ振興事業に要した経費 1,751,006 市スポーツ協会の補助に要した経費 2,930,000
				大和郡山市武道振興会に武道振興事業を委託し、剣道、柔道、なぎなた、弓道、少林寺拳法、空手道、合氣道、相撲の教室開催等を行い、武道の振興に努めた。	武道振興事業委託に要した経費 1,911,000
				総合公園施設の適正な管理に努めた。 また、ネーミングライツ事業での歳入を活用して施設の修繕や備品の充実を図った。	総合公園の管理運営に要した経費 69,617,170 総合公園の修繕等に要した経費 34,034,000 駐車場の借地に要した経費 1,379,756
				西池グラウンド運動施設の適正な管理に努めた。	西池グラウンドの管理運営に要した経費 6,425,144
				西田中グラウンド、九条運動施設等、その他市内スポーツ施設の適正な管理に努めた。	西田中グラウンド等の管理に要した経費 1,045,059
				地域におけるスポーツ活動の拠点であり、地域住民の交流の場である総合型地域スポーツクラブの育成を図った。	総合型地域スポーツクラブ活動補助金に要した経費 1,775,000
	13　諸費	218,860,000	208,825,109	文化体育振興公社事務局管理費及び自主事業推進のための交付金を交付し、文化活動や体育活動等の普及、振興に資するなど市民福祉の向上に寄与した。	文化体育振興公社交付金に要した経費 35,071,796 施設借上料に要した経費 10,282,829
				コミュニティ活動を行うために必要な備品の購入や拠点の修繕を支援することにより、コミュニティ活動の活性化を図った。	コミュニティ活動の備品の整備や、コミュニティセンターの修繕に要した経費 5,000,000 公共用地先行取得事業特別会計への繰出金に要した経費 1,564,384 過年度過誤納付税等の還付に要した経費 156,906,100

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
2 徴税費		714,931,000	581,657,215		
	1 税務総務費	595,481,000	494,173,516	土地・家屋の適正な評価の実施や固定資産評価審査委員会の運営を行った。 物価高騰対策の一環として、令和６年度に実施した定額減税補足給付金給付において支給額に不足を生じた者に対し不足額給付を実施した。 給付金支給者　9,323人	職員の給料等に要した経費 203,816,965 委員報酬に要した経費 41,400 定額減税不足額給付金確認書の発送等に要した経費 1,277,545 給付金の振込に要した経費 1,030,260 システム開発に要した経費 9,916,500 給付金事務処理委託に要した経費 6,980,846 定額減税不足額給付金に要した経費 271,110,000
	2 賦課徴収費	119,450,000	87,483,699	電算システムを活用し、事務の効率化に努めた。	評価鑑定等業務委託に要した経費 25,350,600 固定資産評価基図修正等業務委託に要した経費 12,430,000 事務機器借上に要した経費 1,776,071 その他市税の賦課徴収に要した経費 47,927,028
3 戸籍住民基本台帳費		225,567,000	206,671,782		
	1 戸籍住民基本台帳費	225,567,000	206,671,782	戸籍住民基本台帳事務の正確性の確保、待ち時間の短縮など市民サービスの向上に努めた。	職員の給料等に要した経費 73,479,965 職員の出張旅費に要した経費 38,506 戸籍・住民・印鑑登録業務に要した経費 16,246,713 マルチコピー機の管理運営に要した経費 272,888 戸籍の振り仮名通知書発送及び電送システム専用電話回線使用料等に要した経費 4,436,786

				火葬場予約システムの稼動により、深夜でも火葬場予約を行えるように努めた。	住民基本台帳・戸籍・火葬場等のシステム機器の保守点検に要した経費	6,482,236
					住民基本台帳・戸籍等関連機器の借上に要した経費	4,001,123
					コンビニ交付事務に要した経費	1,712,795
					県戸籍住民事務協議会負担金等に要した経費	27,000
				戸籍附票システム・戸籍システムの改修などをおこない住民サービスの向上に努めた。	戸籍・戸籍附票・住民基本台帳システム構築に要した経費	18,183,000
					戸籍及び住民基本台帳業務に係る備品購入に要した経費	27,101,096
				戸籍の振り仮名記載に係る臨時窓口を設置し、市民サービスの向上に努めた。	戸籍振り仮名臨時窓口に要した経費	5,405,785
				申請時来庁方式の採用、写真撮影無料サービスなど、マイナンバーカードの申請件数促進に努めた。	マイナンバーカード業務の事務等に要した経費	49,283,889
4　選挙費		181,310,000	156,372,074			
	1　選挙管理委員会費	19,930,000	16,290,333	円滑な委員会の運営に努めた。	職員の給料等に要した経費	13,179,776
					委員報酬に要した経費	2,100,000
					委員及び職員の旅費に要した経費	194,400
					選挙啓発（新成人・未成年）に要した経費	215,500
					その他に要した経費	600,657
	2　衆議院議員選挙費	49,939,000	46,610,454	衆議院議員総選挙（令和８年２月８日）の円滑且つ適正な執行に努めた。	職員の給料等に要した経費	10,702,594
					投票管理者等の報酬に要した経費	2,690,700
					会計年度任用職員の報酬・選挙事務員派遣委託に要した経費	5,004,317
					投・開票所関係に要した経費	7,880,559

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
					投票所入場整理券・選挙公報の作成・郵送等に要した経費 15,105,342 ポスター掲示場設置等に要した経費 3,882,050 その他に要した経費 1,344,892
	3 参議院議員選挙費	47,155,000	47,085,898	参議院議員通常選挙（令和７年７月２０日）の円滑且つ適正な執行に努めた。	職員の給料等に要した経費 10,909,177 投票管理者等の報酬に要した経費 3,030,700 会計年度任用職員の報酬・選挙事務員派遣委託に要した経費 4,946,980 投・開票所関係に要した経費 7,398,731 投票所入場整理券・選挙公報の作成・郵送等に要した経費 14,512,783 ポスター掲示場設置等に要した経費 3,445,300 選挙用備品の購入に要した経費 1,833,333 その他に要した経費 1,008,894
	4 市長選挙及び市議会議員補欠選挙費	64,286,000	46,385,389	市長選挙及び市議会議員補欠選挙（令和７年６月２２日）の円滑且つ適正な執行に努めた。	職員の給料等に要した経費 9,009,501 投票管理者等の報酬に要した経費 2,434,700 会計年度任用職員の報酬・選挙事務員派遣委託に要した経費 2,424,457 投・開票所関係に要した経費 5,697,614 投票所入場整理券・選挙公報の作成・郵送等に要した経費 14,167,972 ポスター掲示場設置等に要した経費 2,577,500 選挙公営化公費負担金に要した経費 5,392,935

					選挙用備品の購入に要した経費 1,466,667 その他に要した経費 3,214,043
5 統計調査費		46,542,000	43,982,826		
	1 統計調査総務費	46,542,000	43,982,826	国の指定統計調査を実施し、資料の収集に寄与した。	令和７年国勢調査に要した経費 43,940,665 その他統計調査に要した経費 42,161
6 監査委員費		28,856,000	24,517,310		
	1 監査委員費	28,856,000	24,517,310	住民の福祉の増進及び行政運営の効率化を図るべく、財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理などについて監査を行い、その指導に努めた。	職員の給料等に要した経費 21,366,128 監査委員報酬に要した経費 2,249,998 監査事務等に要した経費 901,184
(3) 民生費		18,816,092,000	17,682,845,303		
1 社会福祉費		10,031,546,000	9,516,016,315		
	1 社会福祉総務費	3,248,595,000	2,888,639,252	民生児童委員一斉改選に伴い民生委員推薦会を２回開催した。 民生児童委員の活動等に事業費の補助を行い、事業の推進を図った。 臨床心理士によるカウンセリングを年間８０回実施した。 障害者虐待防止対策会議を実施した。 障害福祉サービスにおける制度改正に伴うシステム改修を実施した。	職員の給料等に要した経費 170,264,763 職員の出張旅費に要した経費 6,450 委員報酬等に要した経費 220,800 各種団体負担金に要した経費 23,505,900 臨床心理士によるカウンセリング相談に要した経費 1,600,000 障害者虐待防止対策支援事業に要した経費 270,000 地域生活支援センター（３ケ所）委託に要した経費 38,500,000 障害者福祉システム開発委託に要した経費 12,034,000

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
					障害者福祉システム機器保守業務委託に要した経費 950,400
				障害者施策の基本的な行動目標、障害者施策の推進を定める、第４次障害者福祉長期計画を策定した。	障害者福祉長期計画策定業務委託に要した経費 7,700,000
				障害福祉事業所１１団体が交流棟内に共同で、百壽橋商店みりお～のの運営を行うにあたり、補助金の交付を行った。	百壽橋商店みりお～のの運営に要した経費 2,000,000
				生活困窮者が抱える多様な問題に対応するため、関係機関と連携し、自立相談支援を行った。	生活困窮者自立支援事業に要した経費 6,814,376
				生活困窮者のうち離職等により経済的に困窮し、住居を喪失又は家賃を支払うことが困難となった者で、就職を容易にするため住居を確保する必要があると認められる者に対して給付金の支給を行った。	住居確保給付金事業に要した経費 811,000
				生活困窮者のうち直ちに就労が困難な者に対して奈良県生活困窮者等広域就労準備支援事業への参加の支援を行った。	広域就労準備支援事業に要した経費 1,347,000
				物価高騰による影響が大きい低所得の世帯に対し、物価高騰対応重点支援金（Ｒ６非課税・こども加算）の支給を行った。	給付金事務処理委託に要した経費 14,747,132 確認書の発送等に要した経費 359,854 給付金の振込等に要した経費 1,070,960 システム開発に要した経費 3,300,000 物価高騰対応重点支援金給付に要した経費 294,380,000
				社会福祉会館の管理運営に必要な費用を負担し、利用者の利便に供した。	社会福祉会館の管理運営に要した経費 23,449,603 社会福祉会館特殊建築物及び建築設備定期調査報告に要した経費 407,000

					社会福祉会館等の敷地借上に要した経費	300,000
					駐車場の維持管理に要した経費	476,120
				成年後見制度における成年後見人等の選任手続きを弁護士に委託した。	成年後見制度に伴う弁護士委託料に要した経費	990,000
				中核機関としての機能を有する成年後見支援センターを設立し、市民の権利擁護の支援を推進した。	成年後見支援センターの管理運営に要した経費	14,778,440
				社会福祉協議会へ補助金を交付した。	社会福祉協議会への補助金に要した経費	27,300,000
				重層的支援体制整備事業へ移行するための準備事業として庁内調整会議等を行った。	重層的支援体制整備事業に要した経費	8,500,000
					事務機器借上に要した経費	198,441
				医療費助成制度の受給者が、県内医療機関窓口で支払った自己負担額の集計事務を国保連合会に委託し、医療費助成事務の効率化に努めた。 また、自己負担額の支払が困難な受給者に対して資金の貸付を行った。	福祉医療費助成自己負担額の集計に要した経費	2,563,379
					福祉医療資金の貸付に要した経費	1,240,490
					医療費助成資格証の発行・更新及び資格確認に要した経費	246,671
				１８歳年度末までの子どもに対する現物給付の福祉医療費助成自己負担分の審査支払事務を社会保険診療報酬支払基金等へ委託し、効率化に努めた。	現物給付にかかる福祉医療助成自己負担分の審査支払に要した経費	18,649
					国民健康保険事業特別会計への繰出金に要した経費	717,702,799
					介護保険事業特別会計への繰出金に要した経費	1,505,154,442
					その他に要した経費	5,430,583
	2 後期高齢者医療費	1,572,574,000	1,552,945,175	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者にかかる療養の給付に要する費用の一部を負担した。	療養給付費負担金に要した経費	1,171,326,500
					後期高齢者医療事業特別会計への繰出金に要した経費	381,618,675

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	3 身体障害者福祉費	325,462,000	302,338,410	障害者の自立支援、生活支援を行った。 ・身体障害者手帳所持者数 4,098人 ・施設入所者数 12人 ・グループホーム利用者数 20人 障害者総合支援法による地域生活支援事業の推進等を行った。 心身障害者に対し、医療費を助成し、健康保持及び福祉の増進に努めた。 ・心身障害者医療受給者数 736人　17,754件 ・重度心身障害老人等医療受給者数 810人　28,152件	障害者のコミュニケーション支援事業に要した経費 13,346,362 自立支援医療（更生医療）に要した経費 81,551,753 日常生活用具の給付に要した経費 26,426,629 福祉タクシーの助成に要した経費 4,059,220 訪問入浴サービスに要した経費 1,337,709 自立支援医療（育成医療）に要した経費 463,846 福祉手当・特別障害者手当等の支給に要した経費 22,668,360 重度心身障害者（児）介護手当の支給に要した経費 2,769,000 心身障害者医療費助成に要した経費 82,111,047 重度心身障害老人等医療費助成に要した経費 65,991,130 その他に要した経費 1,613,354
	4 知的障害者福祉費	44,446,000	42,882,850	障害者の自立支援、生活支援を行った。 ・療育手帳所持者数　1,086人 ・施設入所者数　63人 ・グループホーム利用者数　85人	福祉手当・特別障害者手当等の支給に要した経費 17,817,200 知的障害者（児）介護手当の支給に要した経費 24,531,000 その他に要した経費 534,650
	5 精神障害者福祉費	105,528,000	104,274,401	障害者の自立支援、生活支援を行った。 ・精神障害者保健福祉手帳所持者数 1,295人	地域活動支援センター（２カ所）委託に要した経費 19,500,000

				・グループホーム利用者数 40人 精神保健福祉相談を実施した。 ・実施延人数　86人 Ｗｅｂシステム「こころの体温計」によりメンタルヘルスチェックを行った。 ・延アクセス件数　23,145件	精神障害者通院医療費助成金に要した経費 6,776,612 精神障害者医療助成費に要した経費 72,770,216 精神保健相談業務に要した経費 153,900 その他に要した経費 5,073,673
	6 障害者自立支援等給付費	4,349,705,000	4,251,073,786	障害福祉サービスを支給し障害者の自立を支援した。	認定審査会委員報酬に要した経費 717,600 審査手数料に要した経費 9,995,980 障害支援区分認定調査委託に要した経費 1,633,000 障害介護給付費に要した経費 2,867,105,409 サービス利用計画作成委託に要した経費 26,683,632 療養介護医療費に要した経費 23,842,733 移動支援に要した経費 72,715,378 日中一時支援に要した経費 5,028,614 身体障害者補装具交付及び修理に要した経費 25,077,186 障害児通所給付費に要した経費 1,189,831,973 その他に要した経費 28,442,281
	7 老人福祉費	172,705,000	168,063,798	養護老人ホームへ入所措置を実施した。 （月初日延数）　延370人 在宅高齢者に理美容サービス・布団丸洗いサービスを実施した。 理美容サービス　延278回　94人 布団サービス　延12回　6人 長寿のお祝いに自宅を訪問し、お祝品を贈呈した。 １００歳訪問　32人 ９７歳訪問　97人 ８８歳お祝い　611人	養護老人ホームの入所措置に要した経費 82,718,375 理美容サービス事業に要した経費 1,112,000 布団丸洗いサービス事業に要した経費 53,500 長寿者お祝い事業（１００・９７・８８歳）に要した経費 7,206,817

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				敬老会事業を行うため、社会福祉協議会へ委託した。	敬老会事業に要した経費 4,950,613
				低所得者が安心して介護サービスが受けられるよう給付金を支給した。 延1,334人	高齢者生活支援給付金支給に要した経費 4,076,000
				シルバー人材センター等を通じ、日常生活支援を行った。	高齢者生活支援対策事業に要した経費 1,195,960 ひとり暮らし老人等見守り事業に要した経費 1,208,000 老人クラブ活動助成事業に要した経費 5,049,071 テレビ共同受信施設保守管理に要した経費 1,009,800
				生活管理短期宿泊事業を実施した。 延べ人数　23人 延べ日数　581日	生活管理短期宿泊事業に要した経費 1,981,210
				養護老人ホーム（かんざん園）施設の維持管理を行った。	土地借上に要した経費 402,984 テレビ共同聴視線の電柱共架に要した経費 399,740 施設の修繕に要した経費 11,220,000
				高齢者の健康増進、教養の向上を目的に老人福祉センターの運営を行った。	老人福祉センターの管理運営等に要した経費 42,930,976 老人福祉センター建築設備の定期検査に要した経費 176,000 老人福祉センターの修繕に要した経費 1,932,920 その他に要した経費 439,832
	8 遺家族援護費	1,738,000	1,693,678		遺族の慰問に要した経費 235,159

				市戦没者追悼式を行った。	援護団体補助金に要した経費 665,000 戦没者追悼式に要した経費 755,000 その他に要した経費 38,519
9	国民年金費	31,458,000	28,604,565	第１号被保険者の諸手続及び年金相談により年金制度の周知に努めた。また、老齢年金受給者の諸手続及び老齢基礎年金、障害基礎年金等の裁定請求事務等、被保険者の受給権確保に努めた。 ※第１号被保険者数 8,720人	職員の給料等に要した経費 26,542,791 その他に要した経費 2,061,774
10	ふれあいセンター費	179,335,000	175,500,400	人権問題の解決を目指し、福祉の向上、文化的活動の推進及び人権啓発の住民交流の拠点施設として、生活上の各種相談事業をはじめ、生活環境の改善、啓発広報活動及び地域交流事業等を行い、地域住民の社会的文化的生活の改善向上に努めた。また各種団体の指導育成に努めた。 《各館利用状況》 〈西田中町ふれあいセンター〉 ・館事業　267回　1,233人 ・各種団体　927回　2,460人 ・学校関係　272回　931人 ・各課利用　501回　3,818人 ・その他　240回　240人 〈新町ふれあいセンター〉 ・館事業　250回　521人 ・各種団体　144回　360人 ・学校関係　18回　140人 ・各課利用　22回　47人 ・その他　171回　171人 〈南井町ふれあいセンター〉 ・館事業　7回　49人 ・各種団体　444回　772人 ・学校関係　0回　0人 ・各課利用　107回　125人 ・その他　1,076回　8,716人 〈小泉町出屋敷コミュニティセンター〉 ・館事業　131回　705人 ・各種団体　324回　722人 ・学校関係　5回　5人 ・各課利用　50回　59人 ・その他　588回　6,858人	職員の給料等に要した経費 53,425,680 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 9,807,664 ふれあいセンター運営委員報酬に要した経費 96,600 各種教室等の講師謝礼に要した経費 700,000 ふれあいセンターの光熱水費及び一般需用費等に要した経費 7,972,837 ふれあいセンターの電話代その他手数料等に要した経費 712,868 ふれあいセンターの維持管理等に要した経費 20,745,206 ふれあいセンターのその他に要した経費 467,922

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				共同浴場の管理運営を指定管理者に委託し、適切な維持管理に努めた。	共同浴場の修繕に要した経費 6,611,000 共同浴場の点検維持等に要した経費 1,033,920 共同浴場の管理運営に要した経費 23,752,915 共同浴場の解体工事に要した経費 50,076,400
				市内３ヶ所の老人憩いの家の管理を行い地区内高齢者の利用に供した。	老人憩いの家の管理に要した経費 97,388
2 児童福祉費		6,455,057,000	6,137,934,086		
	1 児童福祉総務費	129,738,000	118,928,873	児童虐待への対応に係る関係機関との連携を目的とした要保護児童対策地域協議会代表者会議の開催により、児童虐待への理解を深め、啓発に努めた。 近年増加している児童虐待の防止に対応するために、保健センターと子育ち支援課で情報の一元化管理を実施した。	職員の給料等に要した経費 116,169,786 家庭相談員の負担金に要した経費 5,000 児童虐待防止に係るネットワークの会議のために要した経費 20,000 子ども子育て委員報酬に要した経費 124,200 児童虐待相談システム利用に要した経費 530,640 その他に要した経費 2,079,247
	2 子育て支援費	4,466,402,000	4,288,861,988	児童手当の支給を行い、家庭における生活の安定に寄与するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上に努めた。 保護者の労働又は疾病等により、保育が必要な乳幼児を民間保育園及び認定こども園において保育の実施を行った。 病児保育施設の整備を進めた。	児童手当に要した経費 1,503,355,000 民間保育園及び認定こども園の委託料、給付費、運営補助に要した経費 1,794,624,089 子育て支援施設等の利用に要した経費 7,673,640 病児保育施設の整備に要した経費 13,023,000

				試行的事業として、こども誰でも通園制度を実施した。	こども誰でも通園制度の実施に要した経費	3,557,800
					子育て支援短期利用事業の委託に要した経費	299,100
				留守家庭児童の健全育成のため放課後児童健全育成に係る事業を実施した。	放課後児童健全育成事業運営補助及び支援員等の処遇改善に要した経費	177,134,007
				学童保育所運営にかかる保護者の負担軽減等を目的として、放課後児童クラブサポートセンターの運営を行った。	放課後児童クラブサポートセンターの運営に要した経費	10,890,788
				親子が安心して遊べる広場を市内５箇所に提供し、親の育児の不安や孤独感の軽減に寄与した。	親子たんとん広場等の運営に要した経費	7,136,913
				民間こども園４園において、親子の交流や相談の場を提供し、子育ての不安軽減に寄与した。	地域子育て支援センター事業委託に要した経費	28,808,000
					ファミリーサポートセンター事業委託等に要した経費	2,405,560
				こども食堂や学習支援といった子どもの居場所づくりを地域団体に委託し、困難を抱える子どもを地域で見守り、必要な支援へとつなげた。 対象団体数　　18団体	こども食堂等の委託に要した経費	14,250,800
				ひとり親家庭等の児童に対して、学習支援や進学相談を実施する事業を「大和郡山市白百合会」に委託した。	こどもの生活・学習支援事業の委託に要した経費	1,414,000
				未就学児等に対する現物給付の福祉医療費助成自己負担分の審査支払事務を社会保険診療報酬支払基金等へ委託し、効率化に努めた。	現物給付にかかる福祉医療助成自己負担分の審査支払に要した経費	7,616,649
				医療費助成制度の受給者が、県内医療機関窓口で支払った自己負担額の集計事務を国保連合会に委託し、医療費助成事務の効率化に努めた。	福祉医療費助成自己負担額の集計に要した経費	1,358,973
					医療費助成資格証の発行・更新及び資格確認に要した経費	562,979

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				子どもの養育者に対して医療費を助成し子どもの健全な育成に努めた。 ・子ども医療受給者数 9,562人　127,142件	子ども医療費助成（出生から高校卒業までの入院・通院）に要した経費 237,555,457
				医師が入院養育を必要と認めた未熟児に対し、必要な医療の給付を行い、速やかに適切な処置を講ずることに努めた。	未熟児の養育医療に要した経費 5,043,230
				ヤングケアラー家庭等の支援を必要とする家庭へ支援員が訪問し、傾聴や家事・育児等の支援を実施することにより、負担軽減を図った。	子育て世帯訪問支援事業の委託に要した経費 3,670,295
				エネルギーや食料品の価格高騰の影響を受けている子育て世帯に生活支援を行う目的から、対象児童１人につき１６，０００円を支給した。	システム開発に要した経費 4,378,000 物価高騰に伴う子育て世帯応援給付金支給に要した経費 178,224,000
				こどもたちの健やかな成長のため、物価高の影響を強く受けている子育て世帯を経済的に力強く支援した。	物価高対応子育て応援手当に要した経費 213,280,000
				昭和学童保育所移転整備事業に伴う工事を実施した。	昭和学童保育所移転整備事業に要した経費 66,785,581 その他に要した経費 5,814,127
	3 教育・保育施設費	1,313,603,000	1,252,908,771	保護者の労働又は疾病等により、保育が必要な乳幼児を公立保育園、認定こども園において保育の実施を行うとともに、保育内容の充実に努めた。	職員の給料等に要した経費 782,714,708 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 231,201,167 公立保育園及び認定こども園の管理運営に要した経費 238,992,896
	4 母子及び父子福祉費	504,111,000	440,231,297	母子家庭を対象とした事業を行い、母子福祉の向上に努めた。	児童扶養手当に要した経費 365,828,360 母子生活支援施設措置に要した経費 17,768,901

					母子家庭の自立支援に要した経費 11,753,920 ひとり親家庭等医療費助成に要した経費 44,626,642 その他に要した経費 253,474
	5　児童館費	41,203,000	37,003,157	児童に健全な遊びを示し、心身の健康と体力を増進させ、また情操を豊かにする取り組みの推進と子育て支援の場として幼児やその保護者に対して施設開放を図った。 〔児童館年間利用状況〕 新　町　南井町 児童　5,182人　6,433人 成人　328人　2,398人 合計　5,510人　8,831人 〔図書数〕 新　町　南井町 2,252冊　1,889冊	職員の給料等に要した経費 27,584,442 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 5,782,624 児童館運営委員会委員報酬に要した経費 179,400 児童館の運営に要した経費 3,143,999 児童館の各種業務委託等に要した経費 266,692 各種負担金に要した経費 46,000
3　生活保護費		2,319,804,000	2,028,794,902		
	1　生活保護総務費	2,319,804,000	2,028,794,902	ケースワーカーによる被保護世帯及び関係機関の訪問調査活動等を実地調査するとともに、実務研修等を通じ適正な業務を遂行した。 生活保護受給世帯数　881世帯 生活保護受給者数　1,118人 （令和８年３月末現在）	職員の給料等に要した経費 98,207,603 職員の出張旅費に要した経費 304,760 嘱託医師報酬に要した経費 678,000 生活保護者扶助費等に要した経費 1,911,243,445 レセプト点検業務に要した経費 385,677 医療扶助支払手数料に要した経費 788,366 介護扶助審査支払手数料に要した経費 468,962 生活保護就労支援事業に要した経費 3,893,049 システム開発委託に要した経費 8,305,000 その他に要した経費 4,520,040
4　災害救助費		9,685,000	100,000		
	1　災害救助費	9,685,000	100,000	小災害見舞金 住宅火災（全焼）1件	自然災害者扶助に要した経費 100,000

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
(4) 衛生費		2,889,489,000	2,767,064,824		
1 保健衛生費		1,242,366,000	1,159,347,395		
	1 保健衛生総務費	284,202,000	270,539,374	休日応急診療所において、市民の休日等における急病患者の応急処置及び診療を確保するため市医師会に委託し、円滑な運営に努めた。 地域別 市内 1,053人 市外 204人 実施 73日 患者総数 1,257人 広域（生駒市・大和郡山市）における入院を必要とする、又はこれに準じる患者に必要な医療を確保するため両市共同で、生駒メディカルセンター及び本市医師会に委託して二次救急医療体制を整備し、広域圏で発生した患者の受け入れを確保した。 地域別 市内 296人 生駒市 3人 その他 104人 患者総数 403人 県歯科医師会の協力を得て、年末年始等歯科応急診療を実施した。 ゴールデン 市内 0人 ウイーク その他 3人 年末年始 市内 10人 その他 57人 患者総数 70人	職員の給料等に要した経費 171,938,778 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 18,366,703 休日応急診療所の運営に要した経費 23,652,752 広域二次救急業務に要した経費 14,461,359 年末年始等歯科応急診療業務に要した経費 1,278,695

				県内市町村で負担金を払い、産婦人科標榜医療機関が、他の産婦人科標榜医療機関と協働連帯して定められた当番日に、産婦人科一次救急医療を行うことにより、地域住民の産婦人科一次救急医療の充実確保を図った。	産婦人科一次救急体制整備負担金に要した経費 2,780,466
				市内二次及び夜間の救急医療に対し、市医師会に委託し、市内３病院にて当直輪番体制をとり救急患者に対応した。 地域別　市内　1,414人 生駒市　40人 その他　668人 患者総数　2,122人	市内二次及び夜間救急業務に要した経費 7,567,037
				大和郡山市健康づくり推進員連絡協議会の協力を得て、地域の実状に応じた健康づくり事業を実施した。	健康づくり推進事業に要した経費 180,000
				各種協議会等に負担金を納入した。	各種負担金に要した経費 75,500
				食品衛生協会の実施する食中毒防止の取り組みに対して補助をした。	各種補助金に要した経費 81,000
				骨髄・末梢神経細胞の提供を行ったドナーに対し、骨髄等の採取の際に生じる経済的負担の軽減を図れるよう助成金を交付した。 対象者　1人	骨髄ドナー事業に要した経費 140,000
				各自治会に防疫剤を配付した。	保健衛生一般事業その他に要した経費 970,253
				保健センター施設の管理運営のために業務委託契約を締結し、円滑な運営に努めた。	保健センターの運営に要した経費 27,048,180
				「みんながいきいきと安心して暮らせるまち」をめざして市民とともに健康なまちづくりに取り組む「大和郡山すこやか２１計画」に基づき、市民の皆さんと健康づくりを支援する取り組みを進めた。	すこやか２１推進事業に要した経費 876,662
				＜健康ポイント事業＞ 生活習慣病の予防・重症化予防、運動習慣や検診受診率の向上を目的とし、市民の健康意識の底上げを進めた。	健康ポイント事業に要した経費 1,121,989

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	2　予防費	339,250,000	288,380,307	感染症の発生及びまん延を予防するため市医師会の協力を得て予防接種を実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。また結核予防のためにＢＣＧ予防接種を実施した。 ＜予防事業＞ 高齢者インフルエンザ　13,406人 60～64・65歳以上 高齢者新型コロナウイルス　2,387人 60～64・65歳以上 帯状疱疹　2,992人 高齢者肺炎球菌　317人 65歳 成人風しん　予防接種　9人 43～60歳の男性 Ｂ型肝炎　1,129人 1歳未満 ロタ　6週間～1歳未満　747人 ヒブ　2か月～5歳未満　16人 小児肺炎球菌　1,541人 2か月～5歳未満 五種混合　1,540人 3～90か月未満 四種混合　179人 3～90か月未満 ＢＣＧ　12か月未満　393人 麻しん・風しん1期　419人 12～24か月未満 麻しん・風しん2期　461人 小学校就学前の1年間 水痘　1～3歳未満　816人 日本脳炎1期　1,536人 6～90か月児 日本脳炎2期　536人 9～13歳未満 ※1期・2期とも20歳未満特例あり	予防接種事業に要した経費 ・高齢者インフルエンザ 56,001,340 ・高齢者新型コロナウイルス 29,380,080 ・帯状疱疹 44,951,720 ・高齢者肺炎球菌 1,821,059 ・成人風しん　予防接種 84,777 ・Ｂ型肝炎 7,654,620 ・ロタ 11,224,708 ・ヒブ 150,512 ・小児肺炎球菌 19,239,385 ・五種混合 31,762,500 ・四種混合 2,116,675 ・ＢＣＧ 4,603,995 ・麻しん・風しん　１期 4,724,225 ・麻しん・風しん　２期 5,197,775 ・水痘 7,764,240 ・日本脳炎　１期 12,492,315 ・日本脳炎　２期 3,920,840

				二種混合 11～13歳未満　562人 子宮頸がん　805人 小6～高1の女子　※特例あり 未接種　73人 予防接種履歴の副本登録のための健康管理システムの改修を行った。	・二種混合 2,905,540 ・子宮頸がん 23,807,300 ・未接種 268,059 健康管理システムの改修に要した経費 1,705,000 その他に要した経費 16,603,642
	3　成人保健費	137,556,000	129,704,034	健康増進法に基づいて健康教育・健康相談・各種がん検診、後期高齢者健康診査等医療以外の保健事業を実施し、市民の壮年期からの健康の保持、増進を図った。 ＜保健事業＞ 健康手帳の交付　231人 健康教育　10回　延291人 健康相談　3回　延105人 健康診査・検診 骨粗鬆症検診　168人 さんて健診　19人 肝炎検査　143人 後期高齢者健康診査　5,390人 胃がん検診　個別　468人 集団　315人 大腸がん検診　4,364人 肺がん検診　482人 乳がん検診　1,064人 子宮がん検診　1,108人 がん治療に伴う容貌の変化に対する苦痛の軽減を図るため、アピアランスケア助成事業を実施した。　延べ助成人数　44人	健康教育に要した経費 63,014 健康相談業務に要した経費 15,843 骨粗鬆症検診に要した経費 697,488 さんて健診業務に要した経費 197,315 肝炎検査に要した経費 774,819 後期高齢者健康診査業務に要した経費 62,110,614 胃がん検診業務に要した経費 9,113,121 大腸がん検診業務に要した経費 19,241,070 肺がん検診業務に要した経費 1,671,065 乳がん検診業務に要した経費 8,044,626 子宮がん検診業務に要した経費 8,023,348 アピアランスケア助成事業に要した経費 1,296,370 保健事業事務委託に要した経費 5,940,000 保健事業と介護予防等の一体的実施事業に要した経費 5,855,756

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
					その他に要した経費 6,659,585
	4 母子保健費	148,905,000	143,877,582	母子保健法に基づき、母子保健に関する知識の普及・保健指導・健康診査等を実施し母性及び乳幼児の健康保持及び増進に努め、母子保健事業を積極的に推進した。 ＜母子保健事業＞ 母子健康手帳の交付 432人 新生児聴覚検査 313人 １歳６か月児健康診査 24回　417人 ２歳６か月児歯科健康診査 232人 ３歳児健康診査 23回　439人 １２か月児育児相談 24回　241人 幼児妊産婦歯の相談 72回　延15人 ４・７か月児健康診査 延777人 ママパパクラス　12回　延149人 子育て教室　5回　延150人 カンガルー教室　12回　延88人 妊産婦一般健康診査　4,661件 636人 妊産婦訪問指導　延409人 乳幼児訪問指導　延394人	母子健康手帳に要した経費 168,839 新生児聴覚検査に要した経費 912,000 １歳６か月児健康診査業務に要した経費 1,773,205 ２歳６か月児歯科健康診査業務に要した経費 1,020,800 ３歳児健康診査業務に要した経費 1,895,830 ４・７か月児健康診査業務に要した経費 4,034,961 子育て教室に要した経費 188,100 妊婦健診事業に要した経費 40,581,095 妊産婦・乳幼児訪問に要した経費 3,754,485

<table>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>子どもすこやか相談
245回　延359人

産後ケア事業　延288人

多胎家事支援事業　延20人

不妊治療費等助成事業　延205人

妊娠期から切れ目のない支援を行うため、妊婦への支援給付を行い、経済的支援を行った。　延862人</td>
<td>子どもすこやか相談に要した経費
3,381,000

産後ケア事業に要した経費
3,043,400

多胎家事支援事業に要した経費
70,400

不妊治療費等助成事業に要した経費
24,576,371

妊婦のための支援給付事業に要した経費
43,100,000

その他に要した経費
15,377,096</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>5　環境衛生費</td>
<td>309,061,000</td>
<td>305,353,860</td>
<td>清浄会館火葬場・斎場の円滑な管理運営を図るため、施設の整備・充実に努めた。

《火葬場使用状況》
<table>
<tr><th></th><th>市　内</th><th>市　外</th></tr>
<tr><td>大　人</td><td>1,060件
(内減免42件)</td><td>93件
(内減免2件)</td></tr>
<tr><td>小　人</td><td>0件</td><td>0件</td></tr>
<tr><td>死　産</td><td>7件</td><td>0件</td></tr>
<tr><td>胎　盤</td><td>0件</td><td>0件</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td>1,067件
(内減免42件)</td><td>93件
(内減免2件)</td></tr>
</table>
《斎場使用状況》
<table>
<tr><th></th><th>使用件数</th><th>使用時間数</th></tr>
<tr><td>市　内</td><td>54件
(内減免2件)</td><td>862時間
(内減免35時間)</td></tr>
<tr><td>市　外</td><td>1件</td><td>30時間</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td>55件
(内減免2件)</td><td>892時間
(内減免35時間)</td></tr>
</table>
清浄会館再整備に伴い、基本・実施設計業務を完了し、工事に着手した。</td>
<td>清浄会館の管理運営に要した経費
40,827,600

清浄会館再整備事業に要した経費
264,526,260</td>
</tr>
</table>

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	6 環境対策費	23,392,000	21,492,238	地球温暖化防止のため、一事業者として庁舎内温室効果ガスの排出量の測定と抑制に取り組んだ。 大気汚染・騒音の測定、河川・工場排水の検査等の環境調査を実施した。 環境・交通騒音調査　13ヶ所 大気調査　10ヶ所 河川の水質調査　27ヶ所 工場等の排水調査　1ヶ所 狂犬病予防注射接種率確保のため、集団接種を実施した。 家庭用燃料電池（エネファーム）を設置した世帯に費用の一部を助成した。　36件 飼い主のいない猫の避妊・去勢に対し補助金を交付した。 避妊手術　49件 去勢手術　41件 ごみ拾いＳＮＳ「ピリカ」を活用し、市内のごみ拾い状況を可視化した。 特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害対策に取り組んだ。	庁舎内温室効果ガス排出点検・継続調査業務に要した経費 1,474,000 交通騒音等測定に要した経費 1,369,500 環境調査業務に要した経費 3,069,000 犬の登録関連業務に要した経費 596,360 集団接種案内送付に要した経費 547,110 家庭用燃料電池（エネファーム）設置助成に要した経費 1,800,000 環境整備補助金に要した経費 409,000 清掃活動見える化ＳＮＳの運用に要した経費 330,000 クビアカツヤカミキリ防除対策事業に要した経費 5,601,860 その他に要した経費 6,295,408
2 清掃費		1,647,123,000	1,607,717,429		
	1 清掃総務費	11,031,000	9,847,333	家庭から排出される段ボール・古新聞・古雑誌・古布・牛乳パックの資源集団回収活動を行った地域住民団体に対し、集団回収した資源の重量１㎏につき２円の報償金を交付し、継続的な資源化の促進を図った。	資源集団回収活動報償金に要した経費 2,146,902

※実施団体数　190団体
※集団回収による資源回収量

段ボール	250,607kg
古新聞	480,270kg
古雑誌	209,242kg
古布	127,068kg
牛乳パック	6,344kg
合計	1,073,531kg

クリーンキャンペーンを実施し、「そっとごみを拾う心」を育て、不法投棄のない明るく住み良い街づくりの推進を図った。

※第９３回ｸﾘｰﾝｷｬﾝﾍﾟｰﾝ（６月１日）
・参加者　24,921人（298団体）
・ごみ収集量

可燃ごみ	59.96ｔ
不燃ごみ	0.40ｔ
計	60.36ｔ

※第９４回ｸﾘｰﾝｷｬﾝﾍﾟｰﾝ（１１月１６日）
・参加者　23,510人（281団体）
・ごみ収集量

可燃ごみ	57.43ｔ
不燃ごみ	0.40ｔ
計	57.83ｔ

小学校に空缶回収箱を設置し、児童が集めた空缶をかんびん丸でプレス加工し、その回収量に応じ図書券を学校に寄付することにより、地域を美しくする心、物を大切にする心を育むとともに、限りある資源の大切さについての認識を深め、ごみの減量を図った。

※１パック＝空缶約２００個＝図書券１００円。交付は５００円単位で、５００円未満は切り上げた。

・空缶回収量　（単位：パック）

小学校名	ｽﾁｰﾙ缶	ｱﾙﾐ缶
郡山南	3	12
郡山北	0	23
郡山西	0	0
矢　田	0	0
筒　井	3	24
平　和	0	0

クリーンキャンペーン実施に要した経費
4,357,320

「リサイクル文庫」図書券の購入に要した経費
16,000

「不燃物ごみ収集予定表」印刷等に要した経費
353,566

「ごみの分け方と出し方のルール」印刷に要した経費
438,900

（単位：円）

科目 款・項	科目 目	予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
				治道 0 0 昭和 1 49 片桐 3 19 片桐西 0 0 矢田南 1 14 合計 11 141 大和郡山市の街を美しくする会連合会として、清掃活動等を行い、街を美しくしようとする気運を高めるとともに、ごみ排出ルールの徹底とマナー向上を呼びかけた。 生ごみを堆肥化する家庭用生ごみ処理機器等の購入に対し補助を行い、ごみの発生抑制、肥料化、飼料化を奨励し、ごみの減量化を図った。 ・コンポスト容器 6個 （補助金交付世帯 5世帯） ・電気式処理機 10個 （補助金交付世帯 10世帯） し尿汲み取り予定表を各汲み取り家庭に配布し、計画的に収集を実施した。	「家庭ごみの分別と出し方手引き」配布等に要した経費 391,248 大和郡山市の街を美しくする会連合会事業活動の委託に要した経費 900,000 家庭用生ごみ処理機器等設置補助金に要した経費 267,600 全国都市清掃会議分担金等に要した経費 113,040 事務機器（コピー機）の維持管理等に要した経費 356,439 汲み取り予定表等印刷に要した経費 253,011 し尿証紙売りさばき手数料に要した経費 2,760 その他に要した経費 250,547
	2 ごみ処理費	1,365,595,000	1,351,525,706	計画に従って、市内における一般廃棄物を収集・運搬・処分（資源化を含む）することにより、市民の健康で文化的な生活を確保するとともに、快適な生活環境の保全と公衆衛生の向上を図った。 小型家電を分別回収することにより、市民に対して環境意識を高めることができるとともに、今までごみとして捨てられてきた小型家電に含まれる貴金属やレアメタルなどの再資源化を図った。	職員の給料等に要した経費 344,525,479 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 22,754,558 収集車に要した経費 ・燃料費 6,483,512 ・修繕費 6,657,808 廃棄物処理困難物の処分に要した経費 3,420,447 一般家庭（可燃・不燃）ごみ・粗大ごみの収集運搬及びリサイクル作業業務委託に要した経費 159,481,573

※令和７年度　ごみ収集状況

区分		収集量（ｔ）
可燃物ごみ①		13,748
不燃物ごみ②		737
粗大ごみ及び有害ごみ③		1,087
資源ごみ④		91
ペットボトル⑤		210
Ａ収集ごみ量 ①＋②＋③＋④＋⑤		15,873
Ｂ持込ごみ量		10,457
Ａ＋Ｂ	合計	26,330
内訳	焼却減量等	22,500
	埋立	2,870
	資源化	960

容器包装リサイクル法に基づき、市内全域から収集したペットボトルの選別作業をひかり園に委託し、ペットボトルの再資源化を図った。

平成３０年４月から清掃センターの運営管理に民間事業者による長期包括責任委託事業を導入した。これに伴い、契約条件・要求水準を満たしているかを監視するための業務管理を委託している。

車両総合管理業務に要した経費　2,044,020

一般廃棄物処理基本計画等策定業務委託に要した経費　5,170,000

車両賃貸借に要した経費　17,360,988

ごみ集積場管理システム使用料に要した経費　1,042,800

塵芥車の購入に要した経費　21,700,000

清掃センター環境保全委員の報酬に要した経費　234,600

工場管理運営に要した経費
・消耗品費　641,905
・修繕費　2,216,973

通信運搬費に要した経費　206,315

プラント保険料に要した経費　2,052,000

ペットボトル選別作業業務委託に要した経費　6,395,105

一般廃棄物最終処分場用地借上料に要した経費　2,850,600

汚染負荷量賦課金に要した経費　41,900

大阪湾広域廃棄物埋立処分場への一般廃棄物（灰固化物）埋立処分等に要した経費　36,851,804

清掃センター長期包括責任委託事業委託に要した経費　697,735,504

清掃センター長期包括責任委託業務管理委託に要した経費　1,815,000

大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業負担金に要した経費　3,921,000

その他に要した経費　5,921,815

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	3 し尿処理費	270,497,000	246,344,390	収集処理業務を効率的に実施した。 《年間収集件数》 し尿 4,396件 浄化槽 955件 し尿処理施設の機能維持及び業務の効率化に努めた。 《年間処理量》 し尿 960.14 kl 単独浄化槽 1,815.18 kl 合併浄化槽 1,990.29 kl	職員の給料等に要した経費 150,548,299 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 13,886,966 し尿収集車の燃料費に要した経費 1,055,567 し尿収集車の修繕等に要した経費 1,298,874 薬品等消耗品購入に要した経費 10,634,273 燃料費に要した経費 5,027,681 光熱水費に要した経費 14,130,225 処理設備修繕に要した経費 34,478,488 施設の警備及び汚泥処理業務等に要した経費 8,471,199 その他に要した経費 6,812,818
(5) 労働費		24,480,000	24,345,748		
1 労働諸費		24,480,000	24,345,748		
	1 高年齢者労働能力活用事業費	24,338,000	24,338,000	シルバー人材センター事業への助成により、高年齢者の就業を通し、活力ある地域社会づくりに寄与した。 令和７年度（公社）シルバー人材センターの実績 ・正会員数 502人 ・請負受託事業 受託件数 2,208件 契約金額 177,411,886円 就業延人員 34,286人 ・県契約派遣 受注件数 82件 契約金額 65,667,892円 就業延人員 15,224人	（公社）大和郡山市シルバー人材センター補助金に要した経費 4,058,000 （公社）全国シルバー人材センター事業協会賛助会員会費に要した経費 50,000 （公社）奈良県シルバー人材センター協議会賛助会費に要した経費 230,000 （公社）大和郡山市シルバー人材センター運用資金貸付金に要した経費 20,000,000

	2　労働諸費	142,000	7,748	市内事業者を対象に雇用対策セミナーを開催した。	雇用対策セミナーの開催に要した経費 7,748
(6)　農林水産業費		411,512,000	311,854,769		
1　農業費		405,928,000	309,455,688		
	1　農業委員会費	52,319,000	47,165,489	農地の権利移動並びに農地転用について総会にて審議し、許可もしくは農地転用に係る意見書を県知事あてに送付した。 市内農地の耕作放棄地調査並びに、耕作放棄地の所有者等に対し利用意向調査を行った。 また、新規就農者支援を行った。 定例総会　12回 臨時総会　0回 農地利用状況調査　8日間 耕作放棄地利用意向調査　179件	職員の給料等に要した経費 33,839,921 委員の報酬に要した経費 10,306,000 農家台帳システム等リースに要した経費 1,056,000 定例総会会議録作成に要した経費 62,612 農業委員会拠出金・負担金等に要した経費 1,271,000 その他農業委員会の運営に要した経費 629,956
	2　農業総務費	77,568,000	70,248,597	生産性の高い農業経営と特色のある産地の育成を目指し、住み良い安定した農村を作るため各種農業団体の育成等に努めた。 米の需給調整を効率的に進め水田等の有効活用、自給率の向上の取組みを支援した。 国の行う経営所得安定対策の推進のため、水田活用の直接支払交付金に関する事務を行った。 環境に配慮した農業を行う農業団体に対し、環境保全型農業直接支払交付金を交付した。	職員の給料等に要した経費 59,633,072 農業用深井戸維持に要した経費 3,763,529 奈良県農業共済組合補助に要した経費 859,000 各種団体等に対する負担金に要した経費 230,600 生産調整推進補助に要した経費 81,000 経営所得安定対策直接支払推進事業に要した経費 3,038,348 大和郡山市経営所得安定対策直接支払推進事業補助に要した経費 997,508 環境保全型農業直接支払交付金事業補助に要した経費 300,180 その他に要した経費 1,345,360
	3　農業振興費	60,059,000	35,570,114	特産イチゴ等の振興と栽培技術の高位平準化等施設野菜を中心に水稲、いちじく、畜産、廃プラスチック等の処理等幅広く対応し、地域農業の振興と指導推進を図った。	営農改善指導育成等事業に要した経費 1,800,000 大和平野土地改良区に対する市町村負担金に要した経費 807,940

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				新規青年就農者の定着を図った。 農産物生産における研究、改善、技術の向上、農業生産組織の強化を目的とする団体への育成指導を図った。 体験農園の開設、遊休農地解消事業の支援を行い、農業の活性化を図った。 奈良県猟友会郡山支部との連携により、有害鳥獣を捕獲、駆除することにより農作物等への被害防止に努めた。	新規就農者確保事業に要した経費 28,677,600 大和郡山市農業振興事業に要した経費 2,065,000 農業活性化事業補助に要した経費 100,000 有害鳥獣等による農作物への被害防止に要した経費 1,869,626 その他に要した経費 249,948
	4　農地費	215,982,000	156,471,488	土地改良施設の適正な維持管理等の推進に努めた。 土地改良事業実施団体等の指導・育成・協力に努めた。 農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、交付金による取組を推進し、それを支える地域活動の実施団体が作成する事業計画を認定し、各活動の実施状況の確認を行った。 土地改良施設の災害の未然防止や被害の軽減を図るため、施設の点検・調査及び災害に対する危険性の評価を行った。 農業水利施設の長寿命化を図るほか、施設の機能低下による被害の発生を未然に防ぐための修繕等を実施し、農業の持続的な発展に資するよう努めた。	土地改良事業設計・積算システム保守委託に要した経費 399,400 土地改良施設補修に伴う原材料支給に要した経費 2,179,638 土地改良区等団体に対する補助に要した経費 14,988,780 土地改良事業関係団体に対する負担金に要した経費 490,500 多面的機能支払交付金事業に要した経費 44,663,626 震災対策農業水利施設整備事業に要した経費 59,528,700 農業水路等長寿命化・防災減災事業に要した経費 33,726,000 その他に要した経費 494,844

2　林業費		3,181,000	−		
	1　林業振興費	3,181,000	−		
3　水産業費		2,403,000	2,399,081		
	1　水産業振興費	2,403,000	2,399,081	金魚漁業協同組合が行う高級観賞魚の奨励につながる消費ＰＲ、生産技術取得、後継の育成、観賞魚養殖の維持及び発展に寄与するための取組に対する助成を行った。 また、特産金魚や大和郡山市のＰＲに努めた。 金魚漁業協同組合が行う新品種の創出や、高級品種への生産の転換促進および飼育技術の向上を目指す取組に対し、助成を行った。	金魚産業活性化事業補助に要した経費 400,000 特産金魚のＰＲに要した経費 1,181,236 品種育成強化事業補助に要した経費 600,000 その他に要した経費 217,845
(7)　商工費		1,109,292,000	273,740,465		
1　商工費		1,109,292,000	273,740,465		
	1　商工総務費	92,981,000	87,917,528		職員の給料等に要した経費 87,917,528
	2　商工業振興費	906,979,000	76,991,008	商工会活動及び異業種交流事業等により市内の小規模事業者並びに中小企業者の発展に寄与した。 市内の商店街の活動を助成し、にぎわい創出に寄与した。 既存住宅の居住環境の質の向上及び市内経済の活性化に寄与した。 市融資制度利用者への利子補給並びに債務保証料の助成を行い、中小企業の振興を図った。	市商工会事業に対する補助金に要した経費 11,850,000 異業種交流事業補助金に要した経費 2,680,000 地域産業活性化事業に要した経費 118,000 商店街等魅力づくり支援補助金に要した経費 1,780,000 住宅リフォーム助成事業に要した経費 1,450,000 市中小企業融資保証制度（運転・設備・店舗改造資金）利子補給補助金に要した経費 3,323,076

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
					債務保証料補助金に要した経費 4,786,976
				工場を新設及び増設した企業に対し、工場等設置奨励条例に基づき、奨励金を交付した。	工場等設置奨励金に要した経費 12,715,000
				工場を新設及び増設した企業に対し、工場等設置奨励条例に基づき、新たに常用雇用した市内在住の従業者の数に応じて、奨励金を交付した。	雇用促進奨励金に要した経費 200,000
				事業承継地域ネットワークを通じて、市内における中小企業、小規模事業者の円滑な事業承継を支援することで地域経済の維持及び活性化を図った。	事業承継応援給付金に要した経費 600,000
				エネルギー価格高騰の影響を受けた市内事業者に対し、省エネルギー・再生可能エネルギー設備導入のための補助を行った。	省エネルギー設備等導入補助事業に要した経費 19,980,000
				物価高騰の影響を受ける市民に対し、生活支援及び地域経済の活性化を目的として、市内登録店舗で利用可能な商工会商品券を配布した。 ○配布額：1人あたり9,000円分 ○利用期間：R8.4.1～R8.9.30	「秀長ゆかりのまち　地域応援商品券」配布事業に要した経費 15,568,456
					その他に要した経費 1,939,500
	3　観光費	109,332,000	108,831,929	令和７年の第６４回お城まつりは、約２６万人の来場があり、春の訪れを楽しんでいただいた。また第２３回大和郡山盆梅展や大和な雛まつりが開催され、各地から観光客が訪れた。	大和郡山市観光協会への補助金に要した経費 38,597,000
				市観光協会及び近隣市町村と連携を図り観光事業の発展、観光客の誘致に寄与することができた。	観光キャンペーン分担金等に要した経費 1,219,000
					観光駐車場管理委託に要した経費 348,840
				令和７年度の「第３０回全国金魚すくい選手権大会」は、第３０回記念大会として、大会マスコットキャラクターの着ぐるみ更	全国金魚すくい競技連盟への補助金に要した経費 13,350,000

				新や「グランドチャンピオン大会２０２５」の開催、ゲスト招聘等を実施した。歴史と思い出を振り返りつつ、大会の更なる飛躍を感じさせる節目の大会となった。		
				旅行雑誌「まっぷる」に大和郡山の城下町エリアに関する特集記事を掲載し、その内容を冊子化して発刊。あわせて都市部の書店にて配布プロモーションを実施し、誘客促進を図った。	タイアップ企画業務委託に要した経費	1,500,000
				箱本館「紺屋」は独自のイベントを開催し、小さい子どもから年配者まで幅広い年齢層の方々に藍染めの体験等を楽しんでもらえた。	箱本館「紺屋」運営に要した経費	14,684,775
				「町家物語館」は大正時代に建築された当時では珍しい木造三階建ての町家建物であり、多くの方々に訪れていただいている。	町家物語館運営に要した経費	9,285,588
				令和８年３月３１日をもって提供終了となる「ならFree-Wi-Fi」に代わり、サービス終了後も市民及び観光客に公衆無線LAN環境を提供するため、「スマート光ビジネスWi-Fi」への更新を実施した。	機器等設置業務委託に要した経費	666,600
				城下町エリアの交通渋滞によるオーバーツーリズムを抑制し、観光客の満足度の向上を図るため、城下町エリアの観光案内看板の情報更新を行った。	観光サイン更新委託に要した経費	858,000
				増加する観光客に対応するため、webカメラによる駐車場情報の発信や、パーク＆バスライド周知用看板等の設置を行うとともに、駐車場周辺に警備員を配置することで、観光客増加に伴う交通環境の悪化を防ぎ、地域交通の円滑化に務めた。	交通環境改善事業に要した経費	16,109,400
				将来にわたって持続的に観光客を獲得できるよう、地域資源を活用した国内外向けツアーを造成し、販路開拓やプロモーションに取り組んだ。	地域観光魅力向上事業委託に要した経費	6,596,315

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				令和７年１１月２８日から令和８年２月８日までの期間、ＤＭＧＭＯＲＩやまと郡山城ホール前にて「大和郡山イルミネーション２０２５」を実施した。	大和郡山イルミネーション実行委員会への補助金に要した経費 3,000,000 その他に要した経費 2,616,411
(8) 土木費		3,657,261,000	3,024,922,425		
1 道路橋梁費		1,215,770,000	876,108,515		
	1 道路橋梁総務費	254,940,000	244,415,475	業者登録、建設工事等の入札、工事等の検査業務の適切な執行に努めた。 道路及び法定外公共物を適正に管理するため、管理システムの維持管理を委託した。 公共建築物の設計・診断・工事・修繕・監理の監督及び住宅相談、既存木造住宅の耐震事業等の適切な執行に努めた。 道路関係団体との連絡調整に努め、事業を円滑に進めた。	職員の給料等に要した経費 226,843,866 委員報酬に要した経費 124,200 電子入札に要した経費 1,684,760 各種負担金等に要した経費 555,000 システムの維持管理に要した経費 2,926,000 耐震事業等に要した経費 7,518,600 その他に要した経費 4,763,049
	2 道路維持費	234,257,000	232,113,115	道路等の延長や面積を記載した道路台帳更新を行い、道路管理の適正化を図った。 市道及び周辺の草刈り、街路樹の剪定等を行い、道路の適正な維持管理及び周辺の環境維持に努めた。 自治会の協力によりクリーンキャンペーンを年２回実施。市内各所の土泥を回収処分することで生活環境の改善に努めた。 ＪＲ郡山駅、ＪＲ小泉駅の歩行者専用道路の維持管理を行い、利用者が安全・快適に通行できるよう機能維持に努めた。	道路台帳更新に要した経費 6,611,000 道路照明電気代等に要した経費 6,661,209 草刈り、街路樹の害虫駆除・剪定に要した経費 28,602,200 クリーンキャンペーンに要した経費 15,324,144 自由通路歩行者専用道路の維持管理に要した経費 8,367,260

				市道の舗装補修工事を実施し、交通の安全性及び快適性の確保に努めた。 市道上の陥没や側溝等の道路構造物の修繕を行い、道路の機能保全に努めた。	道路維持補修工事等に要した経費 93,552,800 道路修繕等に要した経費 49,974,086 道路補修用原材料に要した経費 4,652,058 その他に要した経費 18,368,358
	3 道路新設改良費	258,737,000	90,719,032	伊豆七条町を中心とした道路新設事業において設計等業務を委託するとともに道路の整備工事を実施した。 また、城小泉線道路改良事業に伴う補償を実施した。	委託業務等に要した経費 10,262,780 事業用地の取得や買戻し等に要した経費 1,910,552 工事およびそれに伴う補償に要した経費 78,545,700
	4 交通安全対策費	74,655,000	74,652,764	通学路安全対策にかかる歩道設置工事を行った。 市道を利用する歩行者等の安全確保のために、カーブミラー等の交通安全施設の充実を図った。	交通安全施設整備工事に要した経費 69,328,600 その他に要した経費 5,324,164
	5 河川費	94,138,000	90,251,629	水路及び調整池構造物の部分的な修繕を行い、機能保全を図った。 富雄川桜づつみ公園の維持管理を行い、利用者が快適に施設を利用できるよう努めた。 排水路及び周辺の草刈りを実施し、排水路の機能保全及び周辺の環境維持に努めた。 樋門（美濃川樋門・馬司大樋他）の維持管理を行い、河川の適正な管理に努めた。 治水施設の点検や清掃等で維持管理を行い、機能保全に努めた。 北郡山町の水路改修基本設計業務を行った。 地域住民の生活環境の向上を図るため治水施設の整備・改修及び浚渫工事等を実施した。（代官池、大和中央道調整池等）	水路等の修繕に要した経費 18,281,236 桜づつみ管理委託に要した経費 2,491,225 草刈り等業務委託に要した経費 9,022,200 樋門の維持管理業務委託に要した経費 1,050,408 治水施設の維持管理に要した経費 15,357,641 光熱水費に要した経費 763,663 調整池使用料に要した経費 2,200,000 測量設計等委託に要した経費 990,000 排水路等改修、浚渫工事等に要した経費 35,382,600

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				排水路の機能改善及び排水路周辺の環境維持のために、改修工事及び浚渫工事を実施した。（量川他）	その他に要した経費 4,712,656
	6 橋梁維持費	299,043,000	143,956,500	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、蟹川橋他の設計委託を行った。 また、橋梁及び横断歩道橋長寿命化修繕計画の更新業務を行った。	橋梁設計委託に要した経費 32,585,400
				橋梁長寿命化修繕計画に基づき、城廻り跨線橋他の補修工事を行った。	橋梁補修工事に要した経費 111,227,100
				橋梁長寿命化修繕計画に基づき、無名橋(2210)の橋梁点検を行った。	橋梁点検に要した経費 144,000
2 都市計画費		2,293,467,000	2,010,568,396		
	1 都市計画総務費	869,834,000	836,863,584		職員の給料等に要した経費 209,510,721
				近鉄平端駅周辺地区のまちづくりと都市計画道路筒井長安寺線の整備に向けた測量設計等を行った。	近鉄平端駅周辺整備に向けた測量設計等委託に要した経費 12,018,330
				大和郡山市バリアフリー特定事業計画の改定を行った。	大和郡山市バリアフリー特定事業計画の改定業務に要した経費 4,780,600
				空き家バンクの運用等により空き家の利活用を推進した。	空き家バンクの運用等により空き家の利活用推進に要した経費 2,577,739
				郡山城天守台登城サポートにより心のバリアフリー化を推進した。	登城サポートの実施に要した経費 257,164
				公有財産の売却を進めるため、復元測量を行った。	復元測量の実施に要した経費 8,939,000
				日常業務をはじめ、都市計画全般に関することや都市計画事業を円滑に進めることができた。	その他都市計画事業に要した経費 8,780,030
					下水道事業会計への出資・繰出金に要した経費 590,000,000

2	城廻り線街路事業費	457,659,000	449,166,226	都市計画道路城廻り線の整備に伴う街なみ環境整備事業等を行った。	都市計画道路城廻り線事業に伴う工事等に要した経費 449,166,226
3	近鉄郡山駅周辺整備事業費	218,005,000	174,912,306	近鉄郡山駅周辺整備事業に伴う設計・用地買収等を行った。 大和郡山リノベーションまちづくりを推進した。	近鉄郡山駅周辺整備事業に要した経費 157,565,556 大和郡山リノベーションまちづくりに要した経費 17,346,750
4	公園費	643,308,000	466,584,066	市内各公園の維持管理をはじめ施設の修理等を実施し、利用者の安全を確保するとともに、利便性の向上を図った。 老朽化した公園施設について更新を行い長寿命化を図るとともに、市民が快適かつ安心・安全に利用できる整備工事を行った。 九条公園施設や額田部運動公園施設について指定管理者による管理運営の下、利用者サービスの向上を図った。 郡山城跡公園の整備に伴う設計業務及び舗装工事等を行った。 郡山城天守台展望施設の利活用を図るため、郡山城にぎわいづくり事業を実施した。 的場古池公園の適正な管理に努めた。	公園の維持管理に要した経費 140,481,076 公園長寿命化工事等に要した経費 263,952,700 公園施設の指定管理に要した経費 51,502,340 郡山城跡公園整備事業に要した経費 8,043,750 郡山城にぎわいづくり事業に要した経費 1,200,000 的場古池公園管理事業に要した経費 1,404,200
5	緑化推進費	7,946,000	7,914,286	市が管理する公共施設や駅前の花壇、緑地の維持管理業務を行い、緑化の推進を図った。	緑化の推進に要した経費 7,914,286
6	文化財保存活用費	96,715,000	75,127,928	文化財の保存及び活用を図るため、市民への啓発活動の推進を図るとともに埋蔵文化財の発掘調査等を実施し、文化財保存の充実を図った。 未指定重要資料の調査を進め、市指定文化財の追加につなげた。 国史跡に指定された郡山城跡の整備及び活用を行った。	文化財の維持管理・啓発等に要した経費 19,317,216 文化財の発掘・調査等に要した経費 7,570,942 未指定文化財の調査に要した経費 2,360,890 郡山城跡の整備及び活用に要した経費 5,414,680

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				大河ドラマの放送に合わせて、トークセッションの実施や、東多門櫓を整備して秀長および郡山の歴史を体感できる展覧会を開催することで、幅広い層に本市の歴史資源の魅力を発信する機会を創出した。	大河ドラマ関連事業に要した経費 40,464,200
3　住宅費		148,024,000	138,245,514		
	1　住宅管理費	148,024,000	138,245,514	市営住宅等の設備修繕の維持に努めるとともに、入居者の適正管理及び家賃滞納等の集約に努めた。 また、市営住宅の空家改修を行い、新規入居者を募集するなど住宅困窮者対策に努めた。	職員の給料等に要した経費 44,835,311 市営住宅の維持管理・検査等に要した経費 57,750,692 市営住宅等の修繕に要した経費 4,624,983 民有地の借上に要した経費 476,669 市営住宅空家改修工事に要した経費 7,164,300 市営北山西住宅解体整備工事に要した経費 15,059,000 長寿命化計画の策定に要した経費 7,172,000 その他に要した経費 1,162,559
(9)　消防費		1,305,297,000	1,179,714,947		
1　消防費		1,305,297,000	1,179,714,947		
	1　広域消防費	873,365,000	873,365,000	奈良県広域消防組合分担金	奈良県広域消防組合分担金に要した経費 873,365,000
	2　非常備消防費	111,697,000	104,577,754	地域住民を火災や災害から守るため大和郡山消防署と連携して火災や災害及び人命救助に出動するとともに、火災予防に努めた。	消防団員報酬に要した経費 22,767,959 消防団員退職報償に要した経費 5,163,000 燃料及び光熱水費に要した経費 1,243,903

				消防団活動 ・水火災出動　4 回 　出動人員　47 人 ・警備警戒出動　34 回 　出動人員　326 人 ・消防訓練　6 回 　出動人員　244 人 ・年末警戒出動　1 回 　出動人員　271 人 ・機械整備点検　13 回 　出動人員　269 人 ・予防広報　18 回 　出動人員　943 人 　今後、高い確率で起こるとされている南海トラフ地震等により、大きな被害が想定されており、消防団員の活動拠点や出動体制の充実を図るため、新耐震化基準（昭和５６年）以前に建設された消防団庫の耐震化工事を行った。	消防車両等の修理等に要した経費 6,103,055 被服等の貸与品に要した経費 1,735,910 消火栓の点検業務に要した経費 1,723,000 消防団福祉共済に要した経費 930,000 消防団等公務災害補償等共済基金に要した経費 6,832,497 出初式の開催委託料に要した経費 500,000 消防団第三分団庫建設工事等に要した経費 54,189,426 その他非常備消防に要した経費 3,389,004
3	水防費	241,000	35,200	梅雨期及び台風期における水害の防止及び水防資機材の補充に努めた。	水防資機材等に要した経費 35,200
4	災害対策費	319,994,000	201,736,993	災害時の迅速な初動体制を確立するため職員への防災情報発信システムを継続して実施した。 災害発生に備え、防災資機材、防災備蓄品等を購入した。 各支所や土砂災害警戒区域を中心に、市内１０ヶ所に屋外スピーカーを設置し、情報伝達の多様化を進めた。 地域住民による自主防災活動の促進を図るため、資機材等の整備に要する経費の補助を実施した。	災害対策費の需用費に要した経費 753,197 メール配信業務委託に要した経費 675,840 備蓄品購入に要した経費 3,275,735 ＡＥＤリース、レンタルに要した経費 3,070,859 県防災行政無線運営協議会の負担金に要した経費 207,362 消火栓維持管理負担金に要した経費 7,656,700 県消防防災ヘリコプター運航協議会負担金に要した経費 4,480,000 同報系防災行政無線整備委託業務に要した経費 111,100,000 自主防災組織活動支援事業補助金に要した経費 2,264,856

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
				新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用し、避難所環境の向上のため、自動ラップ式トイレや簡易ベット等を配備した。	Ｊ－ＡＬＥＲＴ保守点検に要した経費 330,000 防災行政無線保守点検に要した経費 699,600 個別避難計画作成事業に要した経費 28,000 県防災行政通信ネットワーク衛星回線等再整備工事に要した経費 10,755,180 避難所環境整備事業に要した経費 55,679,430 その他に要した経費 760,234
(10) 教育費		3,775,441,000	3,541,580,230		
1 教育総務費		375,132,000	332,344,630		
	1 教育委員会費	4,510,000	4,206,992	教育委員会の円滑かつ健全な運営を行い教育行政の向上に努めた。	委員報酬に要した経費 3,960,000 その他教育委員会の運営に要した経費 246,992
	2 事務局費	204,702,000	183,425,271	事務の合理化、適正化を図り、教育行政の向上に努めた。	特別職及び職員の給料等に要した経費 158,667,972 会計年度任用職員の共済費・社会保険・労災保険に要した経費 20,818,663 職員の出張旅費に要した経費 188,210 その他事務局の運営に要した経費 3,750,426
	3 教育振興費	165,920,000	144,712,367	市教育研修事業の充実を図り、その他の教育振興の運営・学校教育の向上に努めた。 児童・生徒の健全育成に向けて指導体制の整備強化充実、国の教育特区認定を受け開始し、郡山北小学校・郡山中学校の分教室となった「ＡＳＵ」等の不登校対策総合プログラム推進による不登校児童生徒の社会的自立への支援の充実・強化に努めた。	市教育研修事業に要した経費 1,851,592 校園内研究推進奨励事業に要した経費 864,000 児童・生徒の健全育成に要した経費 66,128,538 英語指導助手に要した経費 23,336,940

					青少年団体の育成補助等に要した経費	630,000
					文化芸術補助事業に要した経費	1,200,000
					ＩＣＴ支援員に要した経費	19,206,000
					部活動の地域移行等に要した経費	10,680,936
					多様な学び支援事業に要した経費	7,413,072
					読解力向上プロジェクトに要した経費	949,377
				「豊臣兄弟！」の放送に合わせ、秀長さんに親しむ機会を与える副読本を作成した。	副読本の作成に要した経費	3,795,000
				郡山北小学校・郡山中学校分教室「ＡＳＵ」の施設改修・維持管理を行った。	施設維持管理に要した経費	1,107,210
					その他学校教育振興の運営に要した経費	7,549,702
2　小学校費		784,386,000	756,522,494			
	1　学校管理費	427,682,000	414,719,438	小学校施設の改修及び維持管理等、健全な学校管理運営に努め、学校教育の充実と教育環境の整備を図った。	会計年度任用職員の報酬等に要した経費	44,434,420
					学校施設の改修・補修及び維持管理に要した経費	35,733,626
					小学校教育環境設備及びクラウド環境の使用に要した経費	36,189,042
					小学校管理業務委託に要した経費	2,723,952
					１１小学校への予算配当に要した経費	31,518,070
				郡山南小学校廊下改修工事を行った。	郡山南小学校廊下改修工事等に要した経費	155,556,500
					その他小学校管理運営に要した経費	108,563,828
	2　教育振興費	356,704,000	341,803,056	要保護及び準要保護児童に対する就学援助や児童の適正な就学を図る等、その成果をあげるよう努めた。 また、小規模特認校制度の推進やその他の教育振興についても教育研修会等の充実を図り、小学校教育の向上を図るよう努めた。	要保護及び準要保護児童援助費、特別支援教育就学奨励に要した経費	63,816,294
					各種研修会に要した経費	4,276,000
					コンピュータ教室の保守に要した経費	5,595,150

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
					情報通信機器整備等に要した経費 257,038,804 水泳授業の民間指導に要した経費 996,270 その他教育振興に要した経費 10,080,538
3　中学校費		642,095,000	571,401,664		
	1　学校管理費	404,091,000	385,798,572	中学校施設の改修及び維持管理等、健全な学校管理運営に努め、学校教育の充実と教育環境の整備を図った。 中学校トイレ改修事業に伴う施設整備工事を行った。 中学校屋内運動場等空調設備整備事業に伴う設計を行った。	会計年度任用職員の報酬等に要した経費 19,682,854 学校施設の改修・補修及び維持管理に要した経費 35,307,240 中学校教育環境設備及びクラウド環境の使用に要した経費 18,101,711 中学校空調設備の借上に要した経費 41,407,200 中学校トイレ改修事業に要した経費 186,326,497 中学校屋内運動場等空調設備整備事業に要した経費 13,183,500 中学校管理業務委託に要した経費 1,265,220 ５中学校への予算配当に要した経費 18,084,907 その他中学校管理運営に要した経費 52,439,443
	2　教育振興費	238,004,000	185,603,092	要保護及び準要保護生徒に対する就学援助や生徒の適正な就学を図る等、その成果をあげるよう努めた。 教育研修会等の充実を図り、中学校教育の向上を図るよう努めた。	要保護及び準要保護生徒援助費、特別支援教育就学奨励に要した経費 28,667,824 各種研修会に要した経費 768,000 学校部活動助成に要した経費 757,000 進路指導補助に要した経費 1,169,000

					夜間中学校に要した経費	5,149,919
					コンピュータ教室の整備等に要した経費	4,521,000
					情報通信機器整備等に要した経費	126,573,111
					教科書採択事務に要した経費	12,824,870
					その他教育振興に要した経費	5,172,368
4　幼稚園費		367,500,000	338,785,710			
	1　幼稚園費	367,500,000	338,785,710	幼稚園施設の改修及び維持管理、健全な幼稚園運営に努め、幼児教育の充実と教育環境の整備を図った。	職員の給料等に要した経費	272,665,425
					会計年度任用職員の報酬等に要した経費	26,572,921
					職員の旅費に要した経費	32,030
					園舎等の改修・補修及び維持管理に要した経費	6,374,470
					幼稚園空調設備の設備借上に要した経費	11,386,440
					幼稚園管理業務委託に要した経費	960,960
					幼児教育の補助に要した経費	5,934,652
					８幼稚園への予算配当に要した経費	6,399,304
					各種研修会に要した経費	196,000
					その他幼稚園の管理運営に要した経費	8,263,508
5　社会教育費		745,296,000	713,064,545			
	1　社会教育総務費	128,685,000	116,207,700	社会教育関係団体及び家庭教育の支援などによる社会教育の充実、振興を図った。	職員の給料等に要した経費	99,885,713
					社会教育委員の報酬に要した経費	496,800
					会計年度任用職員の報酬及び各種講師等の謝金に要した経費	3,194,729
					社会教育委員及び職員等の旅費に要した経費	331,860

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
					社会教育振興に要した経費 ・事務費に要した経費 121,342 ・家庭教育学級等に要した経費 720,000 ・第２０回記憶力大会に要した経費 2,250,000 ・社会教育施設用地借上に要した経費 7,744,256 ・各種社会教育関係団体等に要した経費 1,463,000
	2　公民館費	175,209,000	167,481,867	各種主催講座・文化諸事業の開催、クラブ協議会の育成等により、公民館活動を推奨し、市民の健康増進、教育生活文化の向上を図った。 《公民館利用者数》 中　央　91,123人 南　部　49,601人 昭　和　13,672人 片　桐　42,529人 治　道　10,251人 平　和　26,826人 計　234,002人 《登録クラブ数と会員数》 ６公民館合計 149クラブ 2,387人	職員の給料等に要した経費 38,626,587 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 12,367,935 公民館運営審議会委員の報酬に要した経費 469,200 芸術祭実行委員の報酬に要した経費 165,600 職員の出張旅費に要した経費 1,680 公民館の維持及び管理運営に要した経費 112,971,729 主催講座・文化諸事業の開催に要した経費 2,791,236 その他に要した経費 87,900
	3　やまと郡山城ホール費	318,024,000	316,268,311	文化会館の適正な管理運営に努め、文化・芸術の振興を図った。	文化会館の管理運営に要した経費 151,335,000 文化会館設備修繕に要した経費 28,741,240 文化会館設備点検に要した経費 1,841,400 文化会館のトイレ改修の工事に要した経費 26,622,200 備品購入に要した経費 3,300,000

おはなし会や紙芝居等の定例行事を開催し、市民サービスの向上を図るとともに適正な運営に努めた。また、図書館資料の収集を推進し、蔵書及び電子図書館のコンテンツの充実を図った。

市内の全小・中学生に向けて、本に親しみをもって貰うことを目的に、作成したこども推し本リストを配布した。

子ども読書活動の推進については、学校司書８名で小・中学校の学校図書館の運営支援を実施した。

《図書館利用者登録状況》
（令和８年３月３１日現在）（人）

児童	一般	計
3,842	21,607	25,449

《貸出年間利用状況》
＜図書館＞
・開館日数 257 日
・貸出者数 116,325 人
・貸出冊数 335,620 冊
＜南部公民館＞
・開館日数 284 日
・貸出者数 7,004 人
・貸出冊数 17,705 冊
※団体を含む

会計年度任用職員の報酬・手当等に要した経費	55,783,721
各種講座・研修会の開催又は参加に要した経費	185,920
利用者カード等の作成やこども推し本リストの配布に要した経費	506,990
図書館資料（雑誌・新聞）の購入に要した経費	2,253,754
図書館の電話・インターネット・郵送に要した経費	521,325
ＤＭＧ ＭＯＲＩ やまと郡山城ホールの建物及びボランティア保険に要した経費	300,413
図書館施設の管理委託（文化体育振興公社委託料）に要した経費	22,904,000
図書資料データ装備に要した経費	610,203
図書館システム機器及びコピー機借上に要した経費	3,363,899
図書館システム及び電子図書館のクラウド利用に要した経費	4,844,400
電子書籍の使用に要した経費	2,578,789
図書館資料（一般書・児童書等）の購入に要した経費	9,996,872
奈良県図書館協会及び日本図書館協会の会費に要した経費	47,000
その他に要した経費	531,185

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	4 青少年教育費	15,288,000	12,937,941	各種研修会を通して、青少年の自主性や協調性などを培うことにより、積極的で思いやりや責任感のあるリーダーを養成した。また、子どもの安全・安心な居場所づくりに努めた。 様々な活動を通して積極的に心身を鍛え、社会的責任と役割を自覚した心豊かな青少年を育成するための各種事業を実施した。 発明クラブやパソコン教室など、子どもの科学的思考力を伸ばし、創造性を育む各種事業を展開し、科学教育の充実に努めた。	青少年教育振興事業等に要した経費 297,000 二十歳のつどい等に要した経費 1,817,753 青少年団体の育成補助等に要した経費 3,000,000 放課後子ども教室推進事業に要した経費 5,005,125 青少年育成に係る事業に要した経費 1,524,965 科学教室の運営に要した経費 1,177,278 その他青少年教育の事務等に要した経費 115,820
	5 青少年センター運営費	4,579,000	4,355,533	関係機関及び指導委員と緊密な連携を保ち、非行防止活動や相談活動等に取り組むことにより青少年の健全育成を図った。	会計年度任用職員の報酬等に要した経費 3,360,402 運営委員、指導委員、相談員等の謝金に要した経費 430,000 青少年センター運営に要した経費 565,131
	6 人権教育推進費	76,197,000	68,500,453	あらゆる人権問題の解決と市民の人権意識の向上を図るための取組を進めた。全市民を対象に、人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権尊重の精神の高揚のもと、差別の無い民主的な明るく住みよいまちづくりの実現を目指した事業を展開した。 また、在日外国人のための日本語教室を開催し、日常生活における読み書きの指導等、人権教育のさらなる推進に努めた。市内の各学校、園の全教職員が人権に関わるあらゆる問題の解決に向けた調査研究等に努めた。 子どもの人権意識の向上と子ども同士、家庭、地域の相互のつながりを深めるべく、人権に関わる様々な学習、体験等を実施し、その推進に努めた。	各種講座等の講師謝金に要した経費 1,265,400 人権教育総合推進教員の報酬等に要した経費 49,908,818 人権教育指導員の報酬等に要した経費 9,813,193 人権教育図書等の購入に要した経費 561,072 市人権教育推進協議会補助に要した経費 2,800,000 市人権教育研究会補助に要した経費 2,750,000 子ども人権フォーラムに要した経費 646,909 その他人権教育の推進等に要した経費 755,061

	7 里山の駅「風とんぼ」運営費	27,314,000	27,312,740	里山の駅「風とんぼ」の適正な管理運営に努め、体験学習を通じて自然環境に親しみ、豊かな情操を養う取り組みを行った。	施設の管理運営に要した経費 25,221,000 施設の修繕に要した経費 1,499,000 その他事務費等に要した経費 592,740
6 保健体育費		861,032,000	829,461,187		
	1 保健体育総務費	9,749,000	8,643,151	小中学校のスポーツ振興を図り、中学生の全国等の体育大会派遣を行った。 通学経路における注意看板や照明灯の設置及び維持管理を行い、安全確保に努めた。	日本スポーツ振興センター掛金に要した経費 4,802,900 各種団体負担金に要した経費 82,725 中学生の全国体育大会等派遣の補助に要した経費 2,154,000 小中学校体育スポーツ振興事業の委託に要した経費 500,000 照明灯設置及び維持管理に要した経費・注意看板設置、取替等に要した経費 1,103,526
	2 学校保健費	36,185,000	32,981,185	市医師会及び市歯科医師会並びに市薬剤師会に協力を求め、各学校園における定期健康診断等を実施し、児童・生徒・園児及び教職員の健康管理の充実を図った。 法定の産業医の設置及び環境衛生検査を実施することで、学校園の円滑な運営に寄与した。	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の報酬に要した経費 15,127,416 教職員・児童・生徒・園児の健康管理に要した経費 9,722,473 学校園の保健室用薬剤購入に要した経費 822,360 検診用機器の検査に要した経費 185,680 全国市長会学校災害賠償補償保険掛金に要した経費 671,810 産業医に要した経費 1,056,000 環境衛生検査に要した経費 1,532,410 その他に要した経費 3,863,036

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	3 学校給食共同調理場費	815,098,000	787,836,851	児童・生徒の心身の健全な発達に資するため、安全、安心で栄養バランスのとれた学校給食を、持続的かつ安定して提供することに努め、学校給食を通して食育の推進を図った。	職員の給料等に要した経費 72,731,772 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 34,687,126 学校給食運営委員報償に要した経費 20,000 学校給食の調理・運営に要した経費 559,522,598 学校給食施設の維持管理に要した経費 27,498,635 学校給食の配送業務等に要した経費 93,126,000 その他に要した経費 250,720
(11) 災害復旧費		20,000,000	3,776,300		
1 農林水産業施設災害復旧費		5,000,000	2,000,900		
	1 農業用施設災害復旧費	5,000,000	2,000,900	集中豪雨により被災した農地及び農業施設の災害復旧工事を行った。	災害復旧工事に要した経費 2,000,900
2 土木施設災害復旧費		15,000,000	1,775,400		
	1 道路橋梁災害復旧費	15,000,000	1,775,400	集中豪雨により被災した、矢田町地内他の道路災害復旧工事を行った。	災害復旧工事に要した経費 1,775,400
(12) 公債費		3,930,403,000	3,902,059,846		
1 公債費		3,930,403,000	3,902,059,846		
	1 元金	3,795,297,000	3,792,377,142	減債基金を活用した市債の繰上償還を行うことで、将来の公債費負担の抑制に努めた。	長期債の元金償還に要した経費 3,485,140,172 長期債の繰上償還に要した経費 307,236,970
	2 利子	128,016,000	102,592,826		償還金利子に要した経費 102,543,511 一時借入金利子に要した経費 49,315

	3　公債諸費	7,090,000	7,089,878		繰上償還に伴う利子補償金に要した経費 7,089,878
(13) 予備費		17,029,000	−		
1　予備費		17,029,000	−		
	1　予備費	17,029,000	−		
歳　出　合　計		41,696,461,000	37,957,394,448		

歳　　入

（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額
1 市税	12,460,461,000	13,032,514,680	12,750,448,573
2 地方譲与税	187,000,000	190,738,000	190,738,000
3 利子割交付金	13,000,000	24,498,000	24,498,000
4 配当割交付金	145,000,000	183,023,000	183,023,000
5 株式等譲渡所得割交付金	220,000,000	274,678,000	274,678,000
6 法人事業税交付金	171,000,000	171,572,000	171,572,000
7 地方消費税交付金	2,028,000,000	2,233,880,000	2,233,880,000
8 ゴルフ場利用税交付金	3,000,000	3,454,266	3,454,266
9 環境性能割交付金	40,000,000	34,128,000	34,128,000
10 地方特例交付金	70,000,000	69,718,000	69,718,000
11 地方交付税	7,200,350,000	7,473,294,000	7,473,294,000
12 交通安全対策特別交付金	13,000,000	7,891,000	7,891,000
13 分担金及び負担金	32,584,000	41,529,515	28,750,095
14 使用料及び手数料	444,006,000	489,582,550	417,791,392
15 国庫支出金	10,056,495,000	8,218,291,544	8,218,291,544
16 県支出金	3,376,097,000	3,027,381,809	3,027,381,809
17 財産収入	72,579,000	95,321,155	95,321,155
18 寄附金	461,101,000	402,259,092	402,259,092
19 繰入金	1,289,292,000	614,894,287	614,894,287
20 繰越金	1,036,197,000	1,036,197,827	1,036,197,827
21 諸収入	759,799,000	1,590,999,086	848,749,600
22 市債	1,617,500,000	778,500,000	778,500,000
歳入合計	41,696,461,000	39,994,345,811	38,885,459,640

令和７年度市税（現年度・滞納繰越分）収納状況

（単位：円）

区分 / 税別	調定済額			収入済額			調定済額に対する比率	
	現年度 (A)	滞納繰越 (B)	計	現年度 (C)	滞納繰越 (D)	計	現年度分収入歩合 (C)/(A)	滞納繰越収入歩合 (D)/(B)
市民税	5,443,531,460	87,857,792	5,531,389,252	5,400,147,363	28,256,651	5,428,404,014	99.2	32.2
固定資産税	5,699,624,100	133,671,695	5,833,295,795	5,658,729,091	28,089,280	5,686,818,371	99.3	21.0
軽自動車税	267,275,900	10,312,695	277,588,595	263,591,950	1,912,093	265,504,043	98.6	18.5
市たばこ税	596,898,133	－	596,898,133	596,898,133	－	596,898,133	100.0	－
入湯税	620,100	－	620,100	620,100	－	620,100	100.0	－
都市計画税	774,016,400	18,706,405	792,722,805	768,405,403	3,798,509	772,203,912	99.3	20.3
計	12,781,966,093	250,548,587	13,032,514,680	12,688,392,040	62,056,533	12,750,448,573	99.3	24.8

令和７年度中の主な投資的事業

（単位：円）

区分 / 事業名	事業費	財源内訳	
		特定財源	一般財源
昭和学童保育所移転整備事業	66,785,581	66,772,000	13,581
清浄会館（火葬場・斎場）再整備事業	264,526,260	57,067,309	207,458,951
震災対策農業水利施設整備事業	59,528,700	58,463,900	1,064,800
道路維持補修工事事業	149,266,906	58,551,950	90,714,956
市道伊豆七条高野線道路新設事業	78,318,590	69,434,447	8,884,143
交通安全対策国庫補助事業	61,126,064	50,169,000	10,957,064
橋梁維持補修事業	143,956,500	136,662,665	7,293,835

都市計画道路城廻り線街路事業	449,166,226	352,357,850	96,808,376
近鉄郡山駅周辺整備事業	148,413,556	46,800,000	101,613,556
都市公園長寿命化対策事業	263,952,700	254,099,720	9,852,980
防災行政無線整備事業	111,100,000	111,100,000	－
小学校施設改修事業	155,556,500	5,674,000	149,882,500
中学校トイレ全面改修事業	186,326,497	124,826,000	61,500,497
計	2,138,024,080	1,391,978,841	746,045,239

新しい地方経済・生活環境創生交付金の検証について（１）

１．交付対象事業

名　　称	大和郡山城下町エリアにおける持続可能な観光振興事業
事業実施期間	令和７年４月～令和９年３月
交付金対象事業費	133,928,935円　（令和７年度）

２．本事業における重要業績評価指標（ＫＰＩ）

指　　標	令和７年度増加分 目標値	令和７年度増加分 実績値
観光消費額増加額	20,000千円	179,002千円
主要観光スポットの観光客数	10,000人	19,320人
主要観光スポットからの商店街周遊率	30%	68%
ファンクラブの会員数	200人	1,219人

３．令和７年度実施状況

事　業　名	事　業　概　要	主な成果・取り組み等	事業実績額
城下町エリアの歴史的観光資源の魅力のブラッシュアップに関する事業	デジタルコンテンツを含む高付加価値コンテンツを活用した城下町エリアの歴史的観光資源の魅力をブラッシュアップするもの。	令和8年1月22日より展覧会「秀長と郡山のあゆみ」の城跡内での実施に加え、3月2日より豊臣兄弟！大和郡山 大河ドラマ館をオープンし、多くの方に訪れていただいた。また秀長に関する漫画冊子を作成し、市内小中学生に配布するとともに、好評につき一般販売を行った。その他、歴史イベントやボランティアガイドのコーチングを行った。	93,110,935円
歴史的観光資源と商店街を統合した新しい「城下町エリア」のエリアブランディングに関する事業	歴史的観光資源と商店街を統合した新しい「城下町エリア」としてエリアブランディングを行うもの。	令和8年3月2日よりDMG MORI やまと郡山城ホール内に物産品販売所を開設した。また阪南大学との連携により城下町エリアの店舗で戦国スイーツの開発を行うとともに、城下町の各所に幟等を設置し、機運醸成を図った。	7,756,000円
城下町を前面に押し出したまち歩きへの誘導を意識した多様な誘客プロモーションに関する事業	城下町（風情がある・車での周遊に不向き）を前面に押し出したまち歩きへの誘導に特化したプロモーションを展開するもの。同時に渋滞を抑制する交通対策を実施するもの。	ロゴマークを作成し、統一的なプロモーションを展開するとともに、特設サイト、SNSを活用した積極的な発信を実施した。また大河ドラマキャスト出演のトークイベントの開催や秀長さんファンクラブの設立など関係人口の創出につながる取り組みを行った。	33,062,000円

新しい地方経済・生活環境創生交付金の検証について（２）

１．交付対象事業

名　　称	大和郡山城下町エリア商業リブランディング推進業務
事業実施期間	令和５年４月～令和８年３月
交付金対象事業費	18,490,000円　（令和７年度）

２．本事業における重要業績評価指標（ＫＰＩ）

指　　標	目標値（令和５年度～令和７年度累計）	令和５年度～令和７年度累計達成状況
事業を通して来客数が増加した店舗の数	36件	24件
マーケットへの出店件数	56件	48件
伴走型支援プログラムへの参加者数	12人	12人
前年と比較した転入者数の増加数	102人	56人

３．令和７年度実施状況

事　業　名	事　業　概　要	主な成果・取り組み等	事業実績額
大和郡山城下町エリア商業リブランディング推進業務	・外部専門家やデザイナーを含めたリブランディング推進チームを立ち上げ、公民が連携してマーケットや冊子制作のリブランディングプランを検討するエリアプロデュース業務を行う。 ・エリア内の公共空間を有効活用して、既存商店やプレ起業者を中心とした定期マーケットの開催、地元店の魅力を伝える冊子等を作成する。 ・プレ起業者によるマーケット出店等、新規開業を促す好循環を生み出す仕組みづくりを行い、創業希望者に対する伴走型支援プログラムを実施する。 ・学生が所有者世帯の住居で同居をマッチングする次世代下宿推進業務を行い、学生・地域社会・大学等の教育機関との交流を促す。	・マーケット開催時に実施するアンケート調査などから課題の抽出を行い、改善しながら、月１回程度、定期マーケットを開催した。 ・創業希望者に対する伴走型支援プログラムを実施し、遊休不動産での起業につながった。 ・学生と所有者世帯との同居マッチングについて、学生・所有者・地域社会・教育機関との調整を行い、１件のマッチングが成立した。	18,490,000円

新しい地方経済・生活環境創生交付金の検証について（３）

１．交付対象事業

名　　称	避難所環境整備事業
事業実施期間	令和７年４月～令和８年３月
交付金対象事業費	55,679,430円　（令和７年度）

２．本事業における重要業績評価指標（ＫＰＩ）

指　　標	目標値 （令和７年度）	達成状況 （令和７年度）
トイレの配備件数	148台	148台
簡易ベッドの配備件数	2,012台	2,012台
交付金事業で購入した資機材の地域イベントでの利用回数	5回	5回

３．令和７年度実施状況

事　業　名	事　業　概　要	主な成果・取り組み等	事業実績額
避難所環境整備事業	災害発生時に避難者が安全かつ衛生的に生活できる避難所を確保するため、近年、問題となっているトイレ問題に対し、衛生面を考慮して自動ラップ機能付きポータブルトイレ及びトイレ用テントを購入する。 また、本市では高齢化が進んでいる中、簡易ベッドの備蓄がないため、高齢者などの要配慮者が硬い床での寝起きや床のホコリを吸い込む等の健康被害を防止するために各避難所に簡易ベッドを配備し、避難所の環境改善を図る。	災害時の避難所環境改善の一環として、トイレ及びベッド等を市の指定避難所へ配備した。本市では毎年地区ごとに自主防災組織を中心とした地域住民と避難所担当職員が参加し、避難所の開設・運営訓練を行っている。訓練後には地区ごとに避難所運営マニュアルを作成することで、発災時に万が一避難所担当となる市役所職員がいなくても地域住民でスムーズに運営までができる体制を整えている。 また、地区防災訓練以外でも、防災出前講座で資機材の展示や使用方法などの説明を通じて、地域住民へ防災啓発を行っている。	55,679,430円

国民健康保険事業特別会計

後期高齢者医療事業特別会計

介護保険事業特別会計

介護サービス事業特別会計

公園墓地事業特別会計

公共用地先行取得事業特別会計

国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計

歳　　入

（単位：円）

款	予　算　現　額	調　定　額	収　入　済　額
1 国民健康保険税	1,563,083,000	2,238,354,806	1,582,499,174
2 使用料及び手数料	21,000	55,050	55,050
3 国庫支出金	32,901,000	32,996,000	32,996,000
4 県支出金	6,795,004,000	6,133,804,351	6,133,804,351
5 連合会支出金	1,148,000	1,187,185	1,187,185
6 財産収入	100,000	2,936,649	2,936,649
7 繰入金	872,206,000	717,702,799	717,702,799
8 繰越金	－	171,701,777	171,701,777
9 諸収入	8,517,000	27,505,762	26,133,332
歳入合計	9,272,980,000	9,326,244,379	8,669,016,317

歳　　出

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
(1) 総務費		192,517,000	154,706,352		
1 総務管理費		177,722,000	142,320,291		
	1 一般管理費	158,908,000	126,924,716	国民健康保険事業を行うための人件費及び物件費等に要した経費である。	職員の給料等に要した経費 74,412,716 会計年度任用職員の報酬等に要した経費 2,385,428 レセプト管理等に要した経費 9,495,910 システム開発に要した経費 32,901,000 国民健康保険だよりに要した経費 1,575,227 その他に要した経費 6,154,435
	2 国民健康保険団体連合会負担金	9,701,000	6,783,575	国民健康保険団体連合会への負担金に要した経費である。	
	3 共同事業負担金	9,113,000	8,612,000	県単位で実施する広報、各種通知、保健事業への負担金に要した経費である。	
2 徴税費		13,716,000	11,950,259		
	1 賦課徴収費	12,535,000	11,279,263	国民健康保険に要する費用に充てるため、国民健康保険の世帯主に対し、保険税の公平賦課を図った。 また、夜間休日窓口の開設や電話による納付勧奨等を行うとともに、口座振替の推進に努めた。	会計年度任用職員の報酬等に要した経費 2,570,443 口座振替事務等に要した経費 2,685,166 その他に要した経費 6,023,654
	2 滞納処分費	1,181,000	670,996	国民健康保険税の滞納繰越分のある世帯主に対し、督促・催告等を行い、保険税の公平徴収を図った。	
3 運営協議会費		1,079,000	435,802		

	1 運営協議会費	1,079,000	435,802	運営協議会を開催し、国民健康保険事業の円滑かつ適正な運営に努めた。	委員報酬に要した経費 414,000 その他に要した経費 21,802
(2) 保険給付費		6,721,793,000	6,094,401,243		
1 療養諸費		5,788,352,000	5,220,856,746		
	1 一般被保険者療養給付費	5,709,156,000	5,165,822,783	一般被保険者の疾病及び負傷に関して要した経費である。	
	2 一般被保険者療養費	60,403,000	39,832,333	一般被保険者の整骨、コルセット代等に要した経費である。	
	3 審査支払手数料	18,793,000	15,201,630	審査支払手数料に要した経費である。	
2 高額療養費		897,628,000	854,820,151		
	1 一般被保険者高額療養費	893,628,000	854,750,613	一般被保険者の１ヶ月間に支払った一部負担金が、自己負担限度額を超えたとき、超えた金額を高額療養費として支給したものである。	
	2 一般被保険者高額介護合算療養費	4,000,000	69,538	一般被保険者で国民健康保険と介護保険の両方で負担した自己負担限度額の合計が高額になったとき、支給したものである。	
3 移送費		1,000,000	－		
	1 一般被保険者移送費	1,000,000	－		
4 出産育児諸費		30,013,000	15,034,346		
	1 出産育児一時金	30,000,000	15,028,676	被保険者の出産に対する給付金に要した経費である。	
	2 審査支払手数料	13,000	5,670	出産育児一時金の支払事務手数料に要した経費である。	
5 葬祭諸費		4,800,000	3,690,000		

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	1 葬祭費	4,800,000	3,690,000	被保険者の死亡に対する給付金に要した経費である。	
(3) 国民健康保険事業費納付金		2,215,603,000	2,174,036,392		
1 医療給付費分		1,477,488,000	1,449,443,885		
	1 一般被保険者医療給付費分	1,477,488,000	1,449,443,885	県単位で賄う一般被保険者の医療給付費の一部として割り当てられる納付金に要した経費である。	
2 後期高齢者支援金等分		557,916,000	556,343,553		
	1 一般被保険者後期高齢者支援金等分	557,916,000	556,343,553	県単位で賄う一般被保険者の後期高齢者支援金等の一部として割り当てられる納付金に要した経費である。	
3 介護納付金分		180,199,000	168,248,954		
	1 介護納付金分	180,199,000	168,248,954	県単位で賄う介護納付金の一部として割り当てられる納付金に要した経費である。	
(4) 保健事業費		96,447,000	66,202,438		
1 保健事業費		12,132,000	8,014,825		
	1 保健事業費	12,132,000	8,014,825	大和郡山市医師会や歯科医師会の協力のもと、脳ドックや口腔健診事業を実施し、被保険者の疾病の早期管理・治療、予防保健の充実を図った。	脳ドック事業に要した経費 5,253,731 口腔健診事業に要した経費 1,324,400 その他に要した経費 1,436,694
2 特定健康診査等事業費		84,315,000	58,187,613		
	1 特定健康診査等事	84,315,000	58,187,613	４０歳～７４歳の加入者に対して内臓脂肪型肥満に着目した検査項目で特定健康診	会計年度任用職員の報酬等に要した経費 2,500,101

	業費			査を実施し、その結果、健康の保持に努める必要のある加入者に特定保健指導を行った。 特定健康診査受診者数　4,287人 特定保健指導利用者数　61人	特定健康診査に要した経費 55,010,502 特定保健指導に要した経費 677,010
(5) 基金積立金		2,937,000	2,936,649		
1 基金積立金		2,937,000	2,936,649		
	1 財政調整基金積立金	2,937,000	2,936,649		
(6) 公債費		500,000	−		
1 一般公債費		500,000	−		
	1 利子	500,000	−		
(7) 諸支出金		26,020,000	6,424,950		
1 償還金及び還付加算金		26,020,000	6,424,950		
	1 一般被保険者保険税還付金および還付加算金	6,000,000	5,659,050	過年度過誤納付税等の還付に要した経費である。	
	2 現年度分還付加算金	20,000	1,900		
	3 償還金	20,000,000	764,000	前年度国庫負担金等の精算返還に要した経費である。	
(8) 予備費		17,163,000	−		
1 予備費		17,163,000	−		
	1 予備費	17,163,000	−		
歳出合計		9,272,980,000	8,498,708,024		

後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特 別 会 計

歳　　入

（単位：円）

款	予　算　現　額	調　定　額	収　入　済　額
1 後期高齢者医療保険料	1,603,190,000	1,574,072,300	1,562,723,200
2 使用料及び手数料	3,000	650	650
3 国　庫　支　出　金	14,025,000	14,025,000	14,025,000
4 繰　入　金	401,247,000	381,618,675	381,618,675
5 繰　越　金	－	2,636,850	2,636,850
6 諸　収　入	3,121,000	7,795,684	7,795,684
歳　入　合　計	2,021,586,000	1,980,149,159	1,968,800,059

歳　　出

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
(1) 総務費		31,737,000	25,675,955		
1 総務管理費		11,324,000	7,887,194		
	1 一般管理費	11,324,000	7,887,194	後期高齢者医療制度の窓口として、療養費等の申請受付や資格確認書等の引渡業務を行い、制度の円滑な運営に努めた。	資格確認書等の送付に要した経費 7,375,727 その他に要した経費 511,467
2 徴収費		20,413,000	17,788,761		
	1 徴収費	20,413,000	17,788,761	後期高齢者医療保険料の収納業務、滞納者への督促・催告や納付相談などの徴収業務を行い、制度の円滑な運営に努めた。	納入通知書等の送付に要した経費 2,161,627 納入通知書等処理業務に要した経費 1,108,415 口座振替事務等に要した経費 493,719 システム改修に要した経費 14,025,000
(2) 後期高齢者医療広域連合納付金		1,981,839,000	1,937,056,870		
1 後期高齢者医療広域連合納付金		1,981,839,000	1,937,056,870		
	1 後期高齢者医療広域連合納付金	1,981,839,000	1,937,056,870	被保険者より納付いただいた保険料、広域連合を運営する経費、及び保険料軽減に対する保険基盤安定負担金を奈良県後期高齢者医療広域連合に納付した。	保険料負担金に要した経費 1,561,124,400 共通経費負担金に要した経費 68,764,000 保険基盤安定負担金に要した経費 307,168,470

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
(3) 諸支出金		3,010,000	1,788,584		
1 償還金及び還付加算金		3,010,000	1,788,584		
	1 保険料還付金	3,000,000	1,788,584	過年度分後期高齢者医療保険料の過誤納付等に対し還付を行った。	
	2 還付加算金	10,000	-		
(4) 予備費		5,000,000	-		
1 予備費		5,000,000	-		
	1 予備費	5,000,000	-		
歳出合計		2,021,586,000	1,964,521,409		

介 護 保 険 事 業 特 別 会 計

歳　　入

（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額
1 保険料	1,953,700,000	2,017,080,460	1,993,223,430
2 使用料及び手数料	150,000	367,100	367,100
3 国庫支出金	2,401,635,000	2,472,295,310	2,472,295,310
4 支払基金交付金	2,729,818,000	2,656,481,000	2,656,481,000
5 県支出金	1,555,131,000	1,515,621,297	1,515,621,297
6 財産収入	200,000	271,176	271,176
7 繰入金	1,910,659,000	1,576,154,442	1,576,154,442
8 繰越金	1,135,000	1,135,109	1,135,109
9 諸収入	35,000	1,265,561	1,265,561
歳入合計	10,552,463,000	10,240,671,455	10,216,814,425

歳　　出

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
(1) 総務費		153,707,000	141,228,318		
1 総務管理費		91,340,000	84,415,059		
	1 一般管理費	88,802,000	82,449,436	職員の人件費、介護保険システムの保守委託費等介護保険事業の施行に要した経費である。	職員の給料等に要した経費 80,280,226 介護保険システムの保守等委託に要した経費 1,004,120 その他に要した経費 1,165,090
	2 国民健康保険団体連合会負担金	2,538,000	1,965,623	国民健康保険団体連合会への負担金に要した経費である。	
2 徴収費		6,198,000	5,366,757		
	1 賦課徴収費	6,198,000	5,366,757	保険給付に充てる保険料に係る賦課・徴収事務に要した経費である。	納付書・督促状等の発送に要した経費 3,316,053 介護保険料の収納事務に要した経費 588,487 その他に要した経費 1,462,217
3 介護認定審査会費		54,138,000	50,219,936		
	1 介護認定審査会費	11,642,000	9,979,433	介護や支援が必要となった被保険者に対して適正な要介護認定の審査・判定を行うため、介護認定審査会を開催した。	委員報酬に要した経費 9,646,200 その他に要した経費 333,233
	2 認定調査等費	42,496,000	40,240,503	被保険者の要介護（要支援）認定の申請に基づき、登録調査員による調査の実施、訪問調査の委託、主治医意見書の作成など認定に関わる事務を適切に行った。	主治医意見書の作成に要した経費 22,484,198 訪問調査委託に要した経費 8,798,350 介護認定登録調査員への報酬に要した経費 4,276,300

					その他に要した経費 4,681,655
4 趣旨普及費		1,443,000	905,740		
	1 趣旨普及費	1,443,000	905,740	介護保険について広く一般市民に周知するため、広報活動を実施した。	趣旨普及事務に要した経費 905,740
5 計画策定委員会費		588,000	320,826		
	1 計画策定委員会費	588,000	320,826	介護保険事業計画の進捗管理、計画策定の準備及び地域包括支援センターの運営に関する協議を行った。	委員報酬に要した経費 303,600 その他に要した経費 17,226
(2) 保険給付費		9,710,889,000	9,524,450,807		
1 保険サービス給付等諸費		9,710,889,000	9,524,450,807		
	1 介護サービス等諸費	8,885,429,000	8,756,854,526	要介護の認定を受けた被保険者が利用した介護給付に要した経費である。	居宅介護サービス給付費 3,842,651,523 施設介護サービス給付費 3,144,215,835 居宅介護福祉用具購入費 11,229,110 居宅介護住宅改修費 21,431,050 居宅介護サービス計画給付費 486,012,915 地域密着型介護サービス給付費 1,251,314,093
	2 介護予防サービス等諸費	287,207,000	284,179,208	要支援の認定を受けた被保険者が利用した予防給付に要した経費である。	介護予防サービス給付費 209,490,893 介護予防福祉用具購入費 3,031,475 介護予防住宅改修費 21,839,518 介護予防サービス計画給付費 45,860,989 地域密着型介護予防サービス給付費 3,956,333
	3 審査支払手数料	12,034,000	12,033,391	審査支払手数料に要した経費である。	審査支払手数料に要した経費 12,033,391
	4 高額介護サービス等費	279,466,000	279,465,172	１ヶ月の利用者負担額が所得区分ごとに定められた利用者負担額を超えた場合、その超過額を高額介護（支援）サービス費として支給したものである。	高額介護サービス費 279,239,897 高額介護予防サービス費 225,275

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	5 高額医療合算介護サービス等費	36,007,000	35,991,825	介護保険と医療保険の両方の利用者負担を年間で合算し、高額となる場合には限度額を超える額について支給したものである。	高額医療合算介護サービス費 35,734,301 高額医療合算介護予防サービス費 257,524
	6 特定入所者介護サービス等費	210,746,000	155,926,685	所得が低い人の施設利用が困難とならないよう、食費、居住費に負担限度額を設定し補足給付として支給したものである。	特定入所者介護サービス費 155,743,447 特定入所者介護予防サービス費 183,238
(3) 基金積立金		92,407,000	271,176		
1 基金積立金		92,407,000	271,176		
	1 介護保険給付費準備基金積立金	92,407,000	271,176	介護保険給付費準備基金に係る利子を積み立てた。	
(4) 地域支援事業費		562,171,000	526,742,497		
1 介護予防・日常生活支援総合事業費		399,558,000	370,797,746		
	1 介護予防・生活支援サービス事業費	325,435,000	303,186,641	チェックリストによる事業対象者や要支援１、２の方を対象に、予防訪問サービス、予防通所サービスとして、ホームヘルパーの派遣や、デイサービスの通所で、日常生活の支援等を行った。	訪問型サービスに要した経費 62,351,248 住民主体活動型訪問サービスに要した経費 981,500 通所型サービスに要した経費 237,401,766 住民主体活動型通所サービスに要した経費 2,200,000 その他に要した経費 252,127
	2 介護予防ケアマネジメント事業費	52,911,000	50,846,664	介護予防、生活支援サービスを受けるために、介護支援専門員による利用プランの作成を行った。	職員の給料等に要した経費 9,072,353 介護予防ケアマネジメント業務委託に要した経費 41,579,268

					その他に要した経費 195,043
	3 一般介護予防事業費	18,912,000	15,054,170	広く市民を対象に筋力アップ教室や認知症予防のための音楽療法教室、介護予防教室等の開催等、介護予防普及・啓発、活動支援を行った。	職員の給料等に要した経費 10,184,565 筋力トレーニング教室等講師代に要した経費 1,195,000 介護予防教室委託に要した経費 38,180 高齢者移動支援事業委託に要した経費 2,405,520 その他に要した経費 1,230,905
	4 その他諸費	2,300,000	1,710,271		審査手数料に要した経費 1,017,658 その他に要した経費 692,613
2 包括的支援事業・任意事業費		162,613,000	155,944,751		
	1 地域包括支援センター総務費	64,792,000	64,753,366	地域包括支援センターの運営、及び第二地域包括支援センター・第三地域包括支援センター・第四地域包括支援センターに地域包括支援業務の運営委託を行った。 令和7年10月には、新たに第五地域包括支援センターを開設した。	第二地域包括支援センター運営事業委託に要した経費 22,000,000 第三地域包括支援センター運営事業委託に要した経費 17,150,000 第四地域包括支援センター運営事業委託に要した経費 16,500,000 第五地域包括支援センター運営事業委託に要した経費 8,250,000 その他に要した経費 853,366
	2 総合相談事業費	8,515,000	8,315,951	高齢者が安心して生活を継続できるよう幅広く相談を受け、必要な支援を行った。	総合相談事業委託に要した経費 8,304,948 その他に要した経費 11,003
	3 権利擁護事業費	7,092,000	6,493,749	総合相談等から把握した高齢者虐待などの困難事例への対応、成年後見制度の活用等、高齢者の生活維持支援を行った。	権利擁護事業委託に要した経費 6,021,000 その他に要した経費 472,749

（単位：円）

科目		予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
款・項	目				
	4 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	10,065,000	8,842,002	高齢者の状態に応じた支援を継続的に行うため、地域や関係機関とのネットワーク構築を図り、介護支援専門員への指導・助言等を行った。	職員の給料等に要した経費 8,687,631 その他に要した経費 154,371
	5 任意事業費	29,160,000	27,359,514	高齢者の在宅生活支援として、栄養改善と見守りを目的とした配食や、紙おむつ支給事業等を行った。 認知症等により、判断能力がない高齢者を対象に、市長申立てによる成年後見制度を通じて支援を行った。 適正な要介護認定のための認定調査員の配置や、給付費適正化のための事業者に対する研修を実施した。 担当ケアマネージャーのいない利用者の住宅改修理由書を作成した事業所の支援を行った。	配食サービス事業に要した経費 12,863,760 緊急通報体制整備事業委託に要した経費 734,308 家族介護用品（紙おむつ）の支給に要した経費 2,574,584 成年後見報酬助成に要した経費 3,189,265 介護給付適正化に要した経費 7,561,637 住宅改修支援事業に要した経費 34,000 ＧＰＳ機器通信費利用助成に要した経費 87,200 その他に要した経費 314,760
	6 在宅医療・介護連携推進事業費	16,708,000	15,039,068	行政・医療・介護関係者と連携会議を開催し、在宅医療・介護との連携を図った。	職員の給料等に要した経費 9,406,473 在宅医療・介護連携相談支援業務委託に要した経費 5,000,000 その他に要した経費 632,595
	7 生活支援体制整備事業費	24,000,000	24,000,000	高齢者への多様な生活支援サービスの取り組みを行った。	生活支援体制整備事業委託に要した経費 24,000,000
	8 認知症総合支援事	1,951,000	951,101	認知症の正しい知識と理解を深めるためにガイドブックを作成し、啓発活動や認知	認知症ガイドブックの作成に要した経費 494,830

	業費			症の家族会の活動支援を行った。	初期集中支援チーム専門医業務委託に要した経費 41,400 その他に要した経費 414,871
	9 地域ケア会議推進事業費	330,000	190,000		地域ケア会議に要した経費 190,000
(5) 公債費		500,000	−		
1 公債費		500,000	−		
	1 利子	500,000	−		
(6) 諸支出金		22,861,000	22,377,840		
1 償還金及び還付加算金		22,861,000	22,377,840		
	1 第１号被保険者保険料還付金	3,000,000	2,517,590	過年度分介護保険料の過誤納付等に対し還付を行った。	
	2 償還金	19,861,000	19,860,250	前年度介護給付費負担金等の超過交付分の返還を行った。	
(7) 予備費		9,928,000	−		
1 予備費		9,928,000	−		
	1 予備費	9,928,000	−		
歳出合計		10,552,463,000	10,215,070,638		

介護サービス事業特別会計

（単位：円）

会計名	区分	予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
介護サービス事業特別会計	歳入 (1) サービス収入	27,603,000	19,422,519		
	(2) 繰越金	-	6,101,196		
	(3) 諸収入	1,000	-		
	歳入合計	27,604,000	25,523,715		
	歳出 (1) サービス事業費	27,604,000	20,981,030	要支援認定者が介護サービスを円滑に利用できるよう、委託も含めて適切なプラン作成を実施した。	居宅介護サービス事業に要した経費 14,132,430 介護予防ケアマネジメント事業に要した経費 6,848,600
	歳出合計	27,604,000	20,981,030		

公　園　墓　地　事　業　特　別　会　計

（単位：円）

会計名	区分	予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
公園墓地事業特別会計	歳入	11,523,000	45,428,437		公園墓地維持費 1,522,250 記載事項変更手数料 13,500 前年度繰越金 43,832,687 墓地管理費 60,000
	歳出	11,523,000	9,789,083	公園墓地の維持管理を額田部北町自治会に委託し、墓地及び周辺施設の美化を行い、使用者に対し円滑な運営に努めた。	公園墓地維持管理に要した経費 9,789,083

公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 特 別 会 計

（単位：円）

会計名	区分	予算現額	決算額	施策の成果	予算執行の実績
公共用地先行取得事業特別会計	歳入	637,282,000	633,183,486		事業用地売払収入 28,019,102 一般会計繰入金 1,564,384 公共用地先行取得事業債 603,600,000
	歳出 (1) 公共用地先行取得事業費	628,925,000	624,827,246	国庫補助対象となる公共用地の先行取得を行った。 ・市道伊豆七条高野線道路新設事業 ・市道城小泉線道路改良事業 ・近鉄郡山駅周辺整備事業 ・近鉄郡山駅前公共駐車場整備事業	用地取得に要した経費 571,647,089 支障物件の移転補償に要した経費 53,180,157
	(2) 公債費	8,357,000	8,356,240		長期債の元金償還に要した経費 8,190,000 償還金利子に要した経費 166,240
	歳出合計	637,282,000	633,183,486		